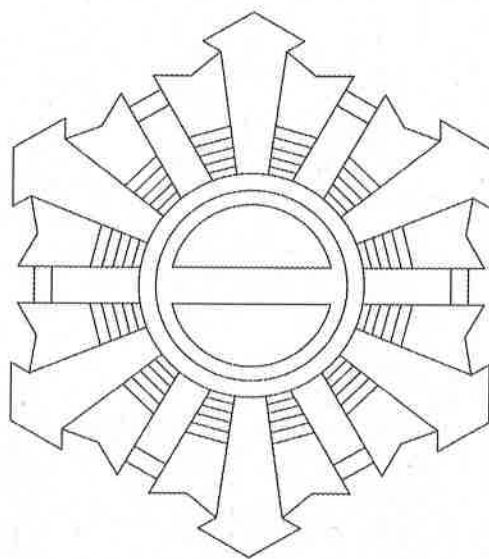


消防年報

平成 2 9 年 版



蒲 郡 市 消 防 本 部

平成 3 0 年 刊 行

市 章

(昭和30年7月20日制定)



市制施行を記念して一般から公募し、丸に一の字をあしらったこの市章は、徳川家の親系、蒲形松平家の家紋を図案化したものです。

蒲郡市民憲章

(昭和47年11月3日制定)

蒲郡市は、美しい自然にめぐまれ、先人の努力によって育ってきました。
私たち市民は、この誇りをもって、さらに、教養と文化を高め、産業を振興し、
明るい豊かな郷土をつくるために、三つの誓いを定めます。

『 三 つ の 誓 い 』

1. 「はい」「ありがとう」「すみません」、愛のことばでひとづくり
2. 心と体をすこやかに、笑顔で働きいえづくり
3. 海と空を美しく、みんなの力でまちづくり

蒲郡市の木、花、シンボルカラー

市の木・くす
(昭和47年11月3日制定)

常緑樹で、葉には光沢と芳香があり大木になります。成長力にとむことから植物生態学では、21世紀に栄える木といわれ、伸びゆく蒲郡市を象徴するのにふさわしい樹木です。

市の花・つつじ
(昭和47年11月3日制定)

きびしい環境にもめげず、春3月から7月にかけてきれいな花をつけます。青年都市としてたくましさの中に人情と努力の花が開きつつある本市を表現するのにふさわしい花です。

市のシンボルカラー・青
(昭和64年1月1日制定)

青は、理想、清潔感などを感じさせる色。また市民憲章の海と空を美しく、みんなの「力でまちづくり」の海と空の色で、海洋性リゾート開発構想を推進する本市にとって、飛躍、発展を象徴する色です。

蒲郡市	ホームページアドレス メールアドレス	http://www.city.gamagori.lg.jp/ info@city.gamagori.lg.jp
消防本部	ホームページアドレス メールアドレス	http://www.city.gamagori.lg.jp/site/shobo/ shobo@city.gamagori.lg.jp

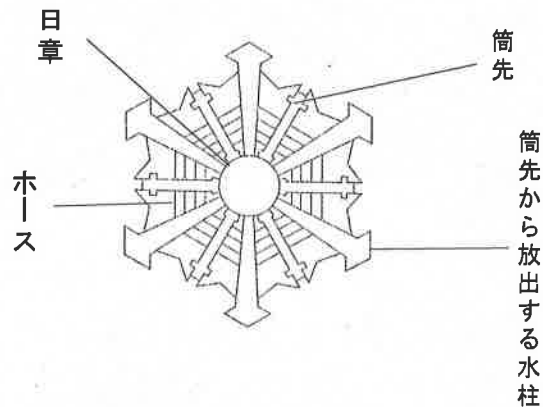
はじめに

この年報は、蒲郡市の消防現勢と平成29年中及び29年度中における消防諸般の状況を収録し、将来の消防行政運営に広く活用していただくための資料として編集しました。

平成30年4月

蒲郡市消防本部

消 防 章



消防の象徴であって、デザインは水を代表し、有形となった雪の結晶の拡大図を基礎とし、これに日章、ホース、筒先及び筒先から放出する水柱を配して図案化したもので、それぞれ次の意義を有する。

- 雪の結晶 — 水を有形にしたものの代表であり、職員の性情を表している。
- ホース、筒先及び水柱 — 消防の目的である火災のとどめをさす武器であって、消防の任務を完遂する機械及び水を表している。
- 日章 — 日輪であり、火であるとともに万物を保護し育成する太陽であり、消防もその対象は火であり、一般市民の太陽であることから、消防の在り方を表している。

目 次

- ・市章、蒲郡市民憲章、蒲郡市の木、花、シンボルカラー
- ・はじめに
- ・消防章

1 位置と地勢、市勢

位置と地勢	1
面積、人口等の推移状況	2

2 消防情勢

消防本部、消防署の沿革	3～10
歴代消防長・消防署長及び消防団長	11
年度別市の一般会計歳出予算 総額に対する消防費の比率	12
年度別消防費と人口1人当たり額	12
人口世帯数等に対する消防力の比較表	13
消防本部（署・所）庁舎概要	13
消防の組織	14
消防本部・消防署の事務分掌	15
消防職員配置現況表	16
消防職員勤続年数表	17
消防職員年齢別構成表	18
消防職員研修状況	19
消防職員特殊技能資格取得状況	20
所属別車両配置状況	21
消防車両諸元表	22
所属別機械器具等配置状況一覧表	23・24
地域別水利状況	25
耐震性貯水槽（100m ³ ）設置状況	26
地区別街頭消火器設置状況	27

3 予防統計

防火対象物	28
防火対象物用途別同意件数表	29
工事種別・月別建築物同意件数表	30

工事種別・月別法第17条建築物同意件数表	30
用途地域別・月別建築物同意件数表	30
3階以上の建築物状況表	31
建築物の階数別同意件数表	31
月別消防用設備別等の工事計画 届出等の状況表	31
類別危険物施設状況表	32
危険物仮貯蔵・仮取扱及び仮使用状況	32
貯蔵・取扱数量別危険物施設状況表	33
危険物完成検査前検査（タンク検査）状況	33
危険物施設の許可・ 完成検査及び仮使用状況	34
危険物手数料収入状況	34
危険物大量保有事業所（100KL以上）	35
危険物等に関する届出状況	35

4 火災統計

火災概要	36
年別火災発生状況比較表	36
消防本部・消防署 設置以後の火災発生状況	37
消防本部・消防署 設置以後の主要火災発生状況	38～44
地区別火災発生状況	45
月別火災発生状況	46
時間別火災発生状況	47
曜日別火災発生状況	47
初期消火の状況表	48
過去5年間出火原因別順位表	48

5

救急統計
救助統計

救急業務の推移状況	49
救急業務過去20年間の 事故別統計表	50
救急統計表	51
曜日別救急出場状況	52
救急事故別出場時間帯状況	53
地区別救急出場状況	54
傷病程度別救急搬送状況	55
温泉地区別搬送状況一覧表	55
119番受信から救急車現場 到着所要時間の状況	56
119番受信から医療機関 収容所要時間の状況	56
救急隊員の実施した応急処置状況	56
署所別救急出場状況	56
医療機関別救急搬送状況	57
管外救急搬送状況	57
年齢別傷病者搬送人員数	58
年別救助出場件数の比較	59
年別救助人員数の比較	59

6

通信・指令統計
気象統計

通信施設の現況	60
月別火災報知専用電話 (119番)受信状況	61
気象状況	62
年間風向頻度	63
主要警報・注意報発表状況	63
主要気象情報発表状況	63

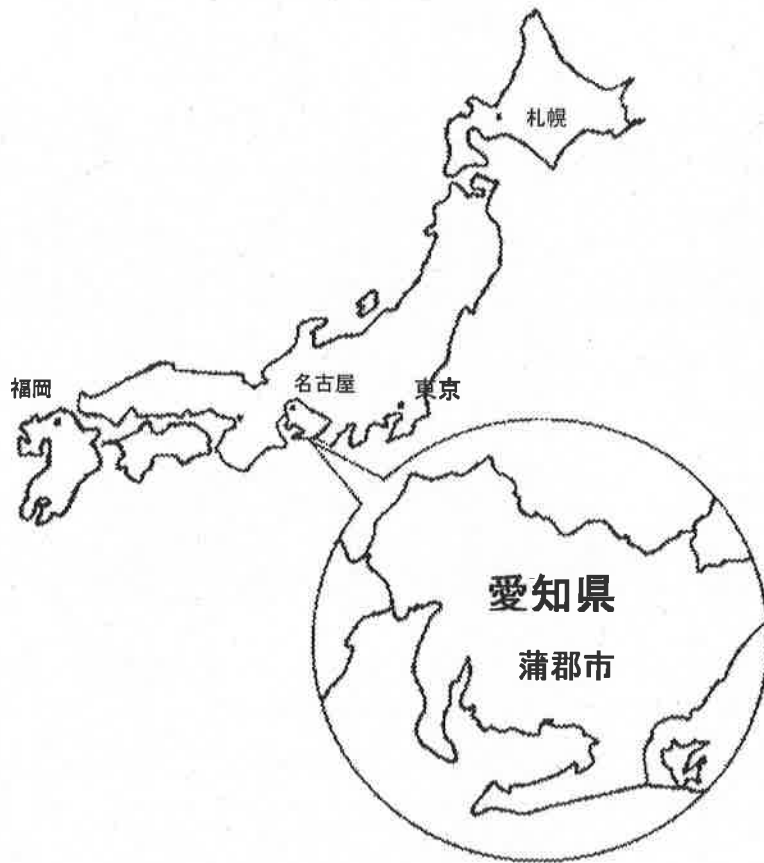
7

消防団

消防団定員及び実員数	64
消防団員報酬表	64
消防団人員・機械配置状況	64
消防団配置車両等諸元表	65・66
愛知県消防操法大会出場種目 及び出場分団	67・68
消防団員階級別勤続年数表	69
消防団員分団別年齢構成表	70
消防団員分団別職業分類表	70

1

位置と地勢
市勢



位置と地勢

市役所の位置 (正面玄関の中心点)	市 域			
	東 西	南 北	海岸線延長	面 積
東経 137度13分11秒	km	km	km	km ²
北緯 34度49分34秒	12.44	11.64	47.288	56.92

国土地理院発行の1/25,000地形図を基礎資料とする。

地 勢 本市は本州のほぼ中央部、太平洋岸の愛知県東南部に位置している。南は渥美・知多の両半島に抱かれた三河湾に面し、残る三方は赤石山脈の山麓に囲まれた馬蹄形の盆地で、海岸線に沿って市街地が形成されている。市の境界をなす山々は約400メートルの高さがつらなり、乃木山から塩津・形原・西浦にかけて、片状閃雲花崗岩があらわれて、なだらかな赤肌がちの老年的地形をなしている。

三河湾一円は国定公園に指定されており、湾内には大小幾多の島々が点在し、三谷・形原・西浦には温泉が湧出し、海岸一体は海水浴に適する等、観光地としてたいへん恵まれた地形である。



蒲郡の景勝地 竹島

面積、人口等の推移状況

年月日	推移	面積(km ²)	人口(人)	世帯(世帯)	人口密度(1km ² 当)
昭29. 4. 1	市制施行	35.51	48,531	8,272	1,367
昭30.10. 1	大塚村合併	41.36	51,900	9,577	1,255
昭37. 4. 1	形原町合併	47.07	69,772	13,383	1,483
昭38. 4. 1	西浦町合併	50.60	81,046	15,459	1,602
昭45. 4. 1		51.47	83,133	19,494	1,616
昭46. 4. 1		51.70	84,008	20,133	1,625
昭47. 4. 1		52.30	84,742	20,700	1,621
昭48. 4. 1		52.30	85,092	21,049	1,627
昭49. 4. 1		52.36	85,617	23,134	1,636
昭50. 4. 1		52.36	85,934	23,090	1,642
昭51. 4. 1		53.57	86,005	23,044	1,606
昭52. 4. 1		53.57	85,907	22,996	1,604
昭53. 4. 1		53.58	85,922	23,041	1,604
昭54. 4. 1		53.78	86,068	22,064	1,601
昭55. 4. 1		53.82	85,826	22,130	1,595
昭56. 4. 1		53.82	85,692	23,188	1,593
昭57. 4. 1		53.85	85,701	23,360	1,592
昭58. 4. 1		53.85	85,683	23,462	1,592
昭59. 4. 1		54.11	85,606	23,563	1,583
昭60. 4. 1		54.11	85,949	23,794	1,589
昭61. 4. 1		54.18	86,165	24,068	1,591
昭62. 4. 1		54.18	85,974	24,165	1,587
昭63. 4. 1		54.24	86,162	24,429	1,589
平元. 4. 1		54.24	85,894	24,277	1,584
平2. 4. 1		54.99	85,515	24,386	1,556
平3. 4. 1		55.01	85,416	24,634	1,553
平4. 4. 1		55.01	85,072	24,809	1,547
平5. 4. 1		55.01	84,784	24,901	1,542
平6. 4. 1		55.01	84,400	25,044	1,535
平7. 4. 1		55.01	84,178	25,257	1,531
平8. 4. 1		55.33	83,738	25,344	1,514
平9. 4. 1		55.36	83,388	25,548	1,507
平10. 4. 1		55.36	83,303	25,785	1,505
平11. 4. 1		55.43	83,157	26,013	1,501
平12. 4. 1		56.00	82,891	26,239	1,481
平13. 4. 1		56.00	82,582	26,420	1,475
平14. 4. 1		56.81	82,292	26,657	1,449
平15. 4. 1		56.81	82,007	26,453	1,444
平16. 4. 1		56.81	81,893	27,156	1,442
平17. 4. 1		56.81	81,739	27,489	1,439
平18. 4. 1		56.81	81,623	27,810	1,437
平19. 4. 1		56.81	81,579	28,142	1,436
平20. 4. 1		56.81	81,380	28,442	1,433
平21. 4. 1		56.81	81,515	28,838	1,435
平22. 4. 1		56.81	81,280	29,045	1,431
平23. 4. 1		56.81	80,898	29,206	1,425
平24. 4. 1		56.81	80,498	29,462	1,427
平25. 4. 1		56.81	80,089	29,748	1,410
平26. 4. 1		56.81	79,616	29,944	1,402
平27. 4. 1		56.89	79,339	30,249	1,395
平28. 4. 1		56.92	78,723	30,353	1,384
平29. 4. 1		56.92	78,088	30,486	1,372
平30. 4. 1		56.92	77,654	30,768	1,364

消 防 情 勢



消防本部、消防署の沿革

年 月 日	沿 革
S36. 7. 1	蒲郡市消防本部設置(市内小江町西港35 市庁舎内) 消防長(市長) 消防次長(総務課長) 消防吏員 13人 消防ポンプ自動車1台
36. 7. 5	吏員2人増員(15人)
36. 9. 1	吏員5人増員(20人)
36. 11. 11	消防本部庁舎落成(市内蒲郡町柿田40)鉄筋コンクリート造2階建 延492.29㎡ 消防吏員20人、消防ポンプ自動車1台
36. 12. 1	蒲郡市消防署設置(消防本部庁舎内併設) 消防本部4人、消防署16人
37. 2. 1	吏員1人増員(21人)
37. 3. 1	吏員1人増員(22人)
37. 4. 1	吏員7人増員(29人)
37. 4. 2	専任消防次長及び消防署長制とする。 1人増員(30人)本部、3係6人1署24人
37. 6. 1	吏員2人増員(32人)
37. 8. 1	退職者補充、吏員1人採用(32人)
37. 9. 14	水そう付消防ポンプ自動車1台購入
37. 10. 1	蒲郡市消防署組織を改正し警備係長制を開始 署員数25人 消防ポンプ自動車1台 水そう付消防ポンプ自動車1台 運搬車1台
38. 2. 27	日本損害保険協会より消防ポンプ自動車1台寄贈
38. 4. 1	消防職員定数条例改正 定員52人(吏員50人・その他の職員2人) 退職者補充、吏員8人・その他の職員1人採用(職員数39人)
38. 4. 10	蒲郡市消防ラッパ隊結成 隊員15人
38. 5. 24	蒲郡ロータリークラブより救急車1台寄贈、救急業務開始
38. 7. 1	退職者補充、吏員2人採用(職員数40人)
39. 4. 1	吏員2人増員(職員数42人)
39. 7. 1	吏員2人増員(職員数44人)
39. 7. 30	司令車1台購入(ランドクルーザー)
40. 4. 1	住居表示制度実施、町名変更 旭町7番7号 専任消防長制を開始、退職者補充、吏員3人・その他の職員1人採用 (職員数46人)
40. 4. 20	吏員1人増員(職員数47人)
40. 9. 1	吏員1人増員(職員数48人)
40. 11. 1	吏員1人増員(職員数49人)
41. 4. 1	消防職員定数条例改正 定員75人(吏員73人・その他の職員2人) 吏員7人増員(職員数56人)
41. 9. 12	水そう付消防ポンプ自動車1台購入
41. 12. 1	吏員1人増員(職員数57人)

年 月 日	沿 革
41. 12. 22	蒲郡市消防署西部出張所開設 鉄筋コンクリート造2階建(延241.75㎡) 吏員12人、消防ポンプ自動車1台配備、本部3係1署1出張所
42. 2. 2	屈折はしご付消防ポンプ自動車(15m級)1台購入、本署配備
42. 3. 1	吏員1人増員(職員数58人)
42. 4. 1	吏員3人増員(職員数61人)
42. 11. 1	退職者補充、吏員1人採用(職員数61人)
42. 11. 16	11月15日1時33分頃市内三谷町伊与戸地内東海道本線下り急行安芸の 列車火災の際、適切な消火活動を実施した功績により、消防庁長官、愛知県 知事、日本消防協会長、愛知県消防協会長より表彰
43. 3. 1	吏員1人増員(職員62人)
43. 3. 21	救急車1台購入、本署2台体制開始
43. 4. 1	退職者補充、吏員4人・その他の職員1人採用(職員数66人)
43. 5. 1	蒲郡競艇場より広報車譲渡、広報車として本部予防課配備
44. 4. 1	消防職員定数条例及び消防署組織規程の改正、定員81、次長制開始 退職者補充、吏員11人採用(職員76人)
44. 4. 30	東三河地区消防相互応援協定締結(4市11町3村)
44. 5. 15	蒲郡市消防署東部出張所開設(鉄筋コンクリート造2階建 延216.99㎡) 吏員10人、消防ポンプ自動車1台配備 本部3係1署2出張所
44. 6. 2	消防ポンプ自動車1台購入、本署配備
44. 7. 1	退職者補充、吏員1人採用(職員数76人)
44. 8. 1	吏員1人増員(職員数77人)
44. 8. 11	水そう付消防ポンプ自動車1台購入、西部出張所配備
44. 9. 1	退職者補充、吏員1人採用(職員数75人)
44. 12. 1	退職者補充、吏員1人採用(職員数76人)
45. 4. 1	退職者補充、吏員3人・その他の職員1人採用(職員数79人)
45. 8. 24	蒲郡市・幸田町消防相互応援協定締結
45. 10. 1	蒲郡市・蒲郡海上保安署業務協定締結
46. 4. 1	蒲郡市消防音楽隊結成 退職者補充、吏員3人採用(職員数80人)
46. 5. 1	蒲郡市・岡崎市消防相互応援協定締結
46. 5. 30	日本消防協会より広報車1台寄贈、本部配備
46. 11. 2	消防ポンプ自動車1台更新、西部出張所配備
47. 3. 11	広報1号車更新
47. 4. 1	消防職員定数条例改正 定員84人(吏員82人・その他の職員2人) 退職者補充、吏員6人・その他の職員1人採用(職員数84人)
47. 6. 20	日本損害保険協会より化学消防ポンプ自動車1台寄贈、東部出張所配備
47. 10. 27	蒲郡市危険物安全協会より救命索発射銃3丁、空気呼吸器2基寄贈
48. 4. 1	消防職員定数条例改正、定員87人(吏員85人・その他の職員2人) 退職者補充、吏員3人採用(職員数86人) 司令車1台、広報車2台、消防ポンプ車3台、水槽付ポンプ車2台 化学消防ポンプ自動車1台、屈折はしご付消防ポンプ自動車1台、救急車2台
48. 7. 1	西部出張所に救急車配備、救急業務開始 吏員14人

年 月 日	沿 革
48. 8. 21	救急車1台購入(3号車)、本署配備
49. 4. 1	消防職員定数条例改正、定員90人(吏員88人・その他の職員2人) 吏員4人増員(職員数90人) 本部15人、消防署43人、東西出張所 各16人配置
50. 4. 1	消防吏員の階級規則の一部改正、消防副士長の階級の新設
50. 10. 31	水そう付消防ポンプ自動車1台購入、東部出張所配備
50. 11. 1	消防本部、消防署庁舎新築移転(市内神ノ郷町山添71-1) 鉄筋コンクリート造3階建(延1,663.59㎡) 消防吏員87人、その他の職員2人(職員数89人) 本部14人、本署43人、東部出張所16人、西部出張所16人 司令車1台、広報車2台、消防ポンプ自動車3台、 水そう付消防ポンプ自動車3台、化学消防ポンプ自動車1台、 屈折はしご付消防ポンプ自動車1台、救急車3台 東部出張所救急車配備)、救急業務開始
51. 9. 30	蒲郡市・幡豆町消防組合消防相互応援協定締結
51. 11. 26	救急車1台購入、本署配備
52. 5. 25	輸送車1台購入、本署配備
52. 9. 16	第1回愛知県石油コンビナート等防災訓練実施(浜町石油基地)
52. 11. 19	東部出張所敷地拡張 499.49㎡に
53. 2. 28	市内各地域のサイレンをサイレン吹鳴遠隔装置に
53. 4. 1	消防署組織規程の改正、本署及び東・西出張所の主任制を開始
53. 12. 20	西部出張所庁舎増改築、延247.25㎡に
54. 1. 4	消防本部庁舎敷地174.44㎡拡張し3,602.51㎡に
54. 2. 27	大型高所放水車及び泡原液搬送車購入、本署配備
54. 3. 1	本署車庫増築112.24㎡
54. 3. 24	望楼勤務廃止
54. 4. 1	消防本部組織規則を改正、本部次長制を開始 吏員87人・その他の職員1人(職員数88人)
54. 6. 30	広報車1台更新
54. 10. 27	日本損害保険協会より救急車1台寄贈、西部出張所配備
54. 12. 17	大型化学消防自動車1台購入、石油コンビナート大型3点セット完備
55. 4. 1	消防署組織規程を改正、本署主任制を廃止し警備係長を2人制に 本部14人、本署42人、東部出張所16人、西部出張所16人
55. 9. 9	水そう付消防ポンプ自動車1台更新、本署配備
55. 11. 22	東部出張所倉庫34.67㎡ 延251.66㎡に
56. 1. 6	救急車1台更新、本署配備
56. 2. 28	西部出張所庁舎増築、延252.75㎡に
56. 4. 1	消防本部組織規則の改正、消防課新設、課長及び課長補佐制を開始 吏員1人採用 吏員88人・その他の職員1人(職員数89人) 本部1課3係14人、1署2係2出張所75人
57. 2. 12	消防ポンプ自動車1台更新、西部出張所配備

年 月 日	沿 革
57. 3. 17	空気呼吸器ボンベ充填設備本署に設置(20.95㎡)
57. 4. 1	消防署組織規程の改正、東西出張所主任制を廃止し出張所長制を開始 救急業務実施基準の改正、救急隊員を有資格者で専従制に
57. 8. 18	蒲郡市危険物安全協会より指揮官車1台寄贈、本署配備
57. 11. 8	愛知県共済生活協同組合より広報車1台寄贈
57. 12. 14	救助工作車1台購入、本署配備
57. 12. 25	消防職員救助訓練用仮設訓練塔資材購入、訓練場に設置
58. 2. 19	消防ポンプ自動車1台更新、本署配備
58. 4. 1	吏員1人採用(職員数89人) 消防署配置吏員定数替 本署39人、東西出張所各18人 計75人
59. 1. 24	東部出張所炊事場拡張及び救急隊仮眠室改造
59. 1. 27	西部出張所炊事場拡張
59. 3. 14	救急車1台更新、東部出張所配備
59. 3. 15	水そう付消防ポンプ自動車1台更新、東部出張所配備
60. 2. 21	消防ポンプ自動車1台更新、東部出張所配備
60. 4. 1	消防署組織規程の改正、本署に救急通信係新設、救急通信専従制に 1署4係2出張所 吏員75人 吏員2人採用(職員数89人)
60. 10. 23	第9回愛知県石油コンビナート等防災訓練実施(浜町石油基地)
61. 2. 25	水そう付消防ポンプ自動車1台更新、西部出張所配備
61. 4. 1	吏員1人増員(職員数90人)
61. 12. 10	屈折はしご付消防ポンプ自動車1台更新(20m級)、本署配備
62. 2. 14	救急車1台更新、西部出張所配備
62. 2. 18	小型動力ポンプ付大型水そう車1台購入、本署配備
62. 3. 3	西部出張所救急隊仮眠室改造
62. 4. 1	消防本部組織規則改正、消防課に危険物係を設ける 消防署組織規程を改正、東西出張所長を課長補佐相当職とし、警備第1、 第2係に係長を設け、管理責任体制を確立 本部1課4係16人、1署4係2出張所4係73人 吏員1人採用(職員数89人)
62. 8. 23	気象観測装置及び電話交換機を更新、通信指令室を3階に移転、 運用開始
63. 1. 19	老朽化のため輸送車を廃車、化学補給車を購入、本署配備
63. 3. 2	消防ポンプ自動車1台更新 西部出張所配備
63. 4. 1	消防署組織規程を改正、本署救急通信係を救急係、通信係とし、署長 補佐制を開始 本部1課4係16人、1署6係2出張所4係73人 吏員1人採用(職員数89人)
63. 10. 31	広報1号車更新、本部配備
63. 12. 1	司令車更新、本部配備
H元. 3. 25	指令台老朽のため消防緊急情報システム導入、運用開始

年 月 日	沿 革
元. 4. 1	消防課に特殊災害担当主査及び庶務担当主査を新設、 消防署組織規程を改正、救助活動の迅速、的確な対応を図るため、 本署に救助係を新設 本部1課4係16人、1署8係2出張所4係73人 吏員1人採用(職員数89人)
2. 1. 31	愛知県共済生活協同組合より救急車1台寄贈、本署配備
2. 3. 23	東部出張所増築172.33㎡、延423.99㎡に
2. 4. 1	旅館、ホテル、大型店舗、工場等の査察指導の充実と市内各地区の自主防災 組織の育成を図るため消防本部組織規則を改正し、消防課を総務課、予防課 に分課し、総務課に自主防災担当主査を、予防課に査察担当主査を新設 屈折はしご付消防ポンプ自動車1台購入、東部出張所配備 本部2課4係17人、1署8係2出張所4係72人 吏員1人採用(職員数89人)
3. 3. 1	水そう付消防ポンプ自動車更新、本署配備
3. 3. 22	小型動力ポンプ付水そう車1台購入、東部出張所配備
3. 4. 1	消防職員定数条例を改正、定員92人(吏員90人・その他の職員2人) 消防署組織規程を改正、消防署東西出張所に救急係を新設 本部2課4係18人、1署8係2出張所8係71人
3. 12. 12	化学消防ポンプ自動車購入、東部出張所配備
4. 3. 13	消防ポンプ自動車1台更新、本署配備
4. 4. 1	消防本部規則を改正、消防本部に通信指令室を新設、消防署通信係を廃止 消防署組織規程を改正、警備係に担当主査を新設 本部2課1室6係21人、1署6係2出張所8係71人 吏員3人採用(職員数92人)
4. 7. 9	査察車1台更新
4. 12. 25	消防職員定数条例改正、定員102人
5. 3. 12	消防ポンプ自動車1台更新
5. 3. 17	愛知県共済生活協同組合より広報車1台寄贈
5. 4. 1	吏員5人採用(職員数96人) 本部2課1室6係21人、1署6係2出張所8係75人
5. 12. 22	救急車1台廃車、高規格救急自動車1台購入、本署配備
6. 3. 2	水そう付消防ポンプ自動車1台更新、西部出張所配備
6. 3. 15	西部出張所改築12.35㎡、延259.6㎡に
6. 4. 1	吏員3人採用(職員数100人) 本部2課1室6係23人、1署6係2出張所8係77人
6. 6. 29	小型四輪貨物自動車1台更新
6. 9. 28	(社)日本損害保険協会より小型動力ポンプ付大型水槽車1台寄贈、 本署配備
6. 11. 7	西部出張所車庫増築45㎡
7. 2. 22	はしご付消防ポンプ自動車(大型高所放水車)更新、本署配備
7. 2. 24	泡原液搬送車1台更新、本署配備

年 月 日	沿 革
7. 3. 23	消防職員定数条例改正、定員112人
7. 4. 1	消防署組織規程を改正、消防署に副署長・警備隊・救急救助隊を新設 吏員3人採用(職員数101人) 本部2課1室6係28人、1署4係2出張所8係73人
8. 2. 8	救急車1台を廃車し高規格救急自動車1台購入、西部出張所配備
8. 3. 6	大型化学消防自動車1台更新、本署配備
8. 4. 1	消防本部規則を改正、通信指令室に室長補佐・主査を新設 吏員3人採用(職員数103人) 本部2課1室6係29人、1署4係2出張所8係74人
9. 2. 25	気象観測装置更新
9. 3. 24	消防ポンプ自動車1台更新、西部出張所配備
9. 4. 1	吏員3人採用、女性吏員2人採用(職員数103人うち女性吏員2人) 本部2課1室6係29人、1署4係2出張所8係74人
10. 3. 16	救急車1台を廃車、高規格救急自動車1台購入、東部出張所配備
10. 4. 1	吏員2人採用(職員数104人うち女性吏員2人) 本部2課1室6係30人、1署4係2出張所8係74人
11. 4. 1	消防署組織規程を改正、救急救助係を救急係・救助係に分離 吏員3人採用(職員数104人うち女性吏員2人) 本部3課6係30人、1署6係2出張所8係74人
11. 12. 24	救助工作車1台更新、本署配備
12. 3. 2	消防ポンプ自動車1台更新、本署配備
12. 4. 1	吏員4人採用(職員数104人うち女性吏員2人) 本部3課6係33人、1署6係2出張所8係71人
13. 4. 1	吏員6人、うち女性吏員1人採用(職員数107人うち女性吏員2人) 本部3課6係 34人、1署6係2出張所8係 73人
13. 8. 7	指揮車1台更新、本署配備
13. 8. 23	(株)ニデックより広報車1台寄贈、本部配備
14. 4. 1	吏員5人採用(職員数107人うち女性吏員2人) 本部3課6係 30人、1署6係2出張所8係 77人(うち署付2人)
14. 2. 21	愛知県共済生活共同組合より査察車1台寄贈、本部配備
14. 7. 2	蒲郡市危険物安全協会よりプロジェクター1台寄贈
15. 3. 12	水そう付消防ポンプ車1台更新、東部出張所配備
15. 4. 1	吏員7人採用(職員106人うち女性吏員2人・嘱託1人) 本部3課6係 30人(うち嘱託1人)、1署6係2出張所8係 76人(うち署付1人)
15. 10. 29	蒲郡葬具有限会社より原動機付き自転車1台寄贈、本署配備
16. 2. 13	救急車1台廃車し高規格救急自動車1台購入、東部出張所配備
16. 4. 1	吏員9人採用(職員106人うち女性吏員2人・嘱託1人) 本部3課6係 29人(うち嘱託1人)、1署6係2出張所8係 77人
16. 10. 26	蒲郡葬具有限会社より原動機付き自転車1台寄贈、東部出張所配備
17. 1. 31	化学補給車1台更新、本署配備
17. 3. 3	消防ポンプ自動車1台更新、東部出張所配備

年 月 日	沿 革
17. 4. 1	吏員5人採用(職員数106人うち女性吏員2人・嘱託1人) 本部3課6係 29人(うち嘱託1人)、1署6係2出張所8係 77人
17. 12. 8	屈折はしご付消防ポンプ自動車1台廃車、はしご付消防ポンプ自動車(15m級) 1台購入、東部出張所配備
18. 4. 1	吏員1人採用(職員103人うち女性吏員2人) 本部3課6係 27人、1署6係2出張所8係 76人
19. 3. 6	小型動力ポンプ付水槽車1台廃車、大型水そう車1台購入、本署配備
19. 4. 1	吏員5人採用(職員105人うち女性吏員2人) 本部3課6係 28人、1署6係2出張所8係 77人
20. 2. 28	高規格救急自動車1台更新、西部出張所配備
20. 3. 12	消防ポンプ自動車(予備車)1台廃車
20. 4. 1	吏員2人採用(職員数104人うち女性吏員2人) 本部3課6係 28人、1署6係2出張所8係 76人
20. 7. 1	査察車1台更新、本部配備
20. 12. 3	水そう付消防ポンプ車1台更新、本署配備
21. 4. 1	消防署組織規程を改正し、指揮隊(兼務運用)を新設 吏員8人採用(職員107人うち女性吏員2人) 本部3課6係 30人、1署6係2出張所8係 77人
21. 12. 25	(財)日本消防協会より消防団多機能車両1台寄贈
22. 2. 18	(財)日本消防協会より防災広報車両1台寄贈、本部配備
22. 4. 1	消防本部・消防署庁舎新築移転(水竹町下沖田25番地) 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造4階、延床面積 5,061.36㎡ 豊橋市、豊川市、蒲郡市及び新城市消防通信指令事務協議会を設置 消防本部組織に関する規則改正、通信指令課を廃止、「全国操法支援対策室」を設置 吏員11人採用(職員114人うち女性吏員1人・再任用2人) 本部2課1室4係 24人、1署8係 2出張所6係 90人
23. 4. 1	吏員6人採用(職員114人うち女性吏員1人・再任用4人)本部2課4係 24人、 1署10係 2出張所8係 90人
24. 1. 1	消防通信指令事務協議会に田原市が加わり東三河消防通信指令協議会を設置
24. 1. 17	高規格救急自動車1台更新、本署配備
24. 4. 1	吏員6人採用(職員114人うち女性吏員1名・再任用2人)
24. 6. 1	JA蒲郡市より高規格救急自動車1台寄贈、東部出張所へ配備
25. 4. 1	吏員3人採用(職員110人うち女性吏員1名・再任用1人)
25. 7. 1	吏員4人採用(職員113人うち女性吏員2名・再任用1人)
26. 1. 9	高規格救急自動車1台更新、西部出張所配備
26. 2. 13	水そう付消防ポンプ車1台更新、東部出張所配備
26. 2. 17	化学消防ポンプ自動車1台更新、本署配備
26. 4. 1	吏員5人採用(職員113人うち女性吏員2名・再任用1人)
26. 6. 25	司令車1台更新、本部配備
27. 1. 21	はしご付消防ポンプ自動車(30m級)1台更新、本署配備
27. 4. 1	吏員3人採用(職員114人うち女性吏員2名・再任用2人)

年 月 日	沿 革
28. 3. 1	指揮車1台更新、本署配備
28. 4. 1	吏員4人採用(職員115人うち女性吏員2名・再任用3人)
29. 2. 14	高規格救急自動車1台更新、本署配備
29. 2. 23	愛知県共済生活協同組合より広報車両1台寄贈、本部配備
29. 4. 1	吏員4人採用(職員116人うち女性吏員1名・再任用3人)
29. 11. 1	はしご付消防ポンプ自動車(15m級)1台廃車
29. 12. 5	救助工作車1台更新、本署配備
30. 4. 1	吏員2人採用(職員114人うち女性吏員1名・再任用1人)

歴代消防長・消防署長及び消防団長

消 防 長

	氏 名	在 職 期 間		備 考
初代	逸見 彦太郎	S36.7.1	～ S40.3.31	市長兼任
2代	原 茂夫	S40.4.1	～ S44.3.31	専 任
3代	逸見 彦太郎	S44.4.1	～ S44.10.7	市長兼任
4代	長谷部 半平	S44.10.8	～ S45.5.31	市長兼任
5代	加藤 良一	S45.6.1	～ S52.11.30	専 任
6代	坂部 二一	S52.12.1	～ S56.3.31	専 任
7代	安達 秀男	S56.4.1	～ S57.3.31	専 任
8代	鈴木 俊彦	S57.4.1	～ S61.3.31	専 任
9代	山口 勤	S61.4.1	～ S61.10.31	専 任
10代	吉見 勇	S61.11.1	～ S63.3.31	S62.3.31まで消防課長兼任
11代	山本 親	S63.4.1	～ H3.3.31	H2.3.31まで消防署長兼任
12代	小田 克己	H3.4.1	～ H6.3.31	専 任
13代	神谷 千秋	H6.4.1	～ H8.3.31	専 任
14代	三浦 正義	H8.4.1	～ H9.3.31	専 任
15代	杉浦 昭夫	H9.4.1	～ H13.3.31	専 任
16代	遠山 勝	H13.4.1	～ H16.3.31	専 任
17代	遠山 修司	H16.4.1	～ H18.3.31	防災監兼任
18代	宮瀬 慈紀	H18.4.1	～ H21.3.31	防災監兼任
19代	尾崎 英行	H21.4.1	～ H23.3.31	防災監兼任
20代	尾崎 卓郎	H23.4.1	～ H30.3.31	H28.3.31まで防災監兼任
21代	小田 竹利	H30.4.1	～ 現在	専 任

消 防 署 長

	氏 名	在 職 期 間		備 考
初代	原 茂夫	S37.4.2	～ S44.3.31	S40.3.31まで専任、S44.3.31まで消防長兼任
2代	坂部 二一	S44.4.1	～ S45.5.31	専 任
3代	安達 秀男	S45.6.1	～ S56.3.31	専 任
4代	山本 親	S56.4.1	～ H2.3.31	S60.3.31まで専任、H2.3.31まで消防長兼任
5代	星野 國男	H2.4.1	～ H9.3.31	専 任
6代	市佐 喜弘	H9.4.1	～ H11.3.31	消防本部次長兼任
7代	市川 泰弘	H11.4.1	～ H12.3.31	消防本部次長兼任
8代	竹内 勝義	H12.4.1	～ H13.3.31	専 任
9代	柴田 浩一	H13.4.1	～ H14.3.31	専 任
10代	壁谷 浩	H14.4.1	～ H16.3.31	専 任
11代	岩瀬 宜裕	H16.4.1	～ H20.3.31	専 任
12代	平出 今朝男	H20.4.1	～ H23.3.31	専 任
13代	壁谷 明人	H23.4.1	～ H24.3.31	専 任
14代	小林 弘人	H24.4.1	～ H25.3.31	専 任
15代	高橋 和久	H25.4.1	～ H26.3.31	専 任
16代	大村 善民	H26.4.1	～ 現在	専 任

消 防 団 長

	氏 名	在 職 期 間		備 考
初代	神田 健治	S29.4.1	～ S33.1.22	
2代	羽田 慶次郎	S33.1.23	～ S33.3.31	
3代	竹内 八十八	S33.4.1	～ S36.3.31	
4代	小林 松次	S36.4.1	～ H4.3.31	
5代	中瀬 充二	H4.4.1	～ H14.3.31	
6代	石川 信行	H14.4.1	～ H17.3.31	
7代	尾崎 博敏	H17.4.1	～ H19.3.31	
8代	神田 藤男	H19.4.1	～ H21.3.31	
9代	廣中 昇平	H21.4.1	～ H22.12.6	
10代	足立 元宏	H22.12.7	～ H25.3.31	
11代	大場 裕之	H25.4.1	～ H27.3.31	
12代	小田 雅士	H27.4.1	～ H29.3.31	
13代	市川 晶基	H29.4.1	～ 現在	

年度別市の一般会計歳出予算総額に対する消防費の比率

区分 年度別	市の一般会計歳出予算額 (当初)	消防費 (当初)	総予算に対する比率
	千円	千円	
平成26年度	25,956,000	1,252,976	4.83%
平成27年度	27,220,000	1,062,707	3.90%
平成28年度	27,481,000	1,079,875	3.93%
平成29年度	27,491,000	1,459,790	5.31%
平成30年度	29,241,881	1,223,311	4.18%

年度別消防費と人口1人当たり額

区分 年度別	消 防 費 (当初)					人口1人 当たり額 (円)	適用人口 (外国人登録含) (人)
	総 額 (千円)	常 備 消防費 (千円)	非常備 消防費 (千円)	施設費 (千円)	防災費 (千円)		
平成26年度	1,252,976	843,083	48,368	276,407	85,118	15,338	81,693
平成27年度	1,062,707	902,601	53,960	33,586	72,560	13,032	81,547
平成28年度	1,079,875	906,115	53,165	42,554	78,041	13,319	81,078
平成29年度	1,459,790	930,371	55,129	153,940	320,350	18,104	80,634
平成30年度	1,223,311	969,855	51,942	58,437	143,077	15,219	80,379

人口世帯数等に対する消防力の比較表

(平成30年4月1日現在)

消 防 本 部 ・ 署						消 防 団					
消防吏員1人に対する			ポンプ自動車1台に対する			消防団員1人に対する			ポンプ1台に対する		
面積	人口	世帯数	面積	人口	世帯数	面積	人口	世帯数	面積	人口	世帯数
km ²	人	世帯	km ²	人	世帯	km ²	人	世帯	km ²	人	世帯
0.50	711	284	9.49	13,397	5,347	0.17	239	95	2.37	3,349	1,337
消防吏員 113 名			ポンプ自動車 6 台			消防団員 337 名			ポンプ自動車 1 台 可搬式ポンプ 23 台		

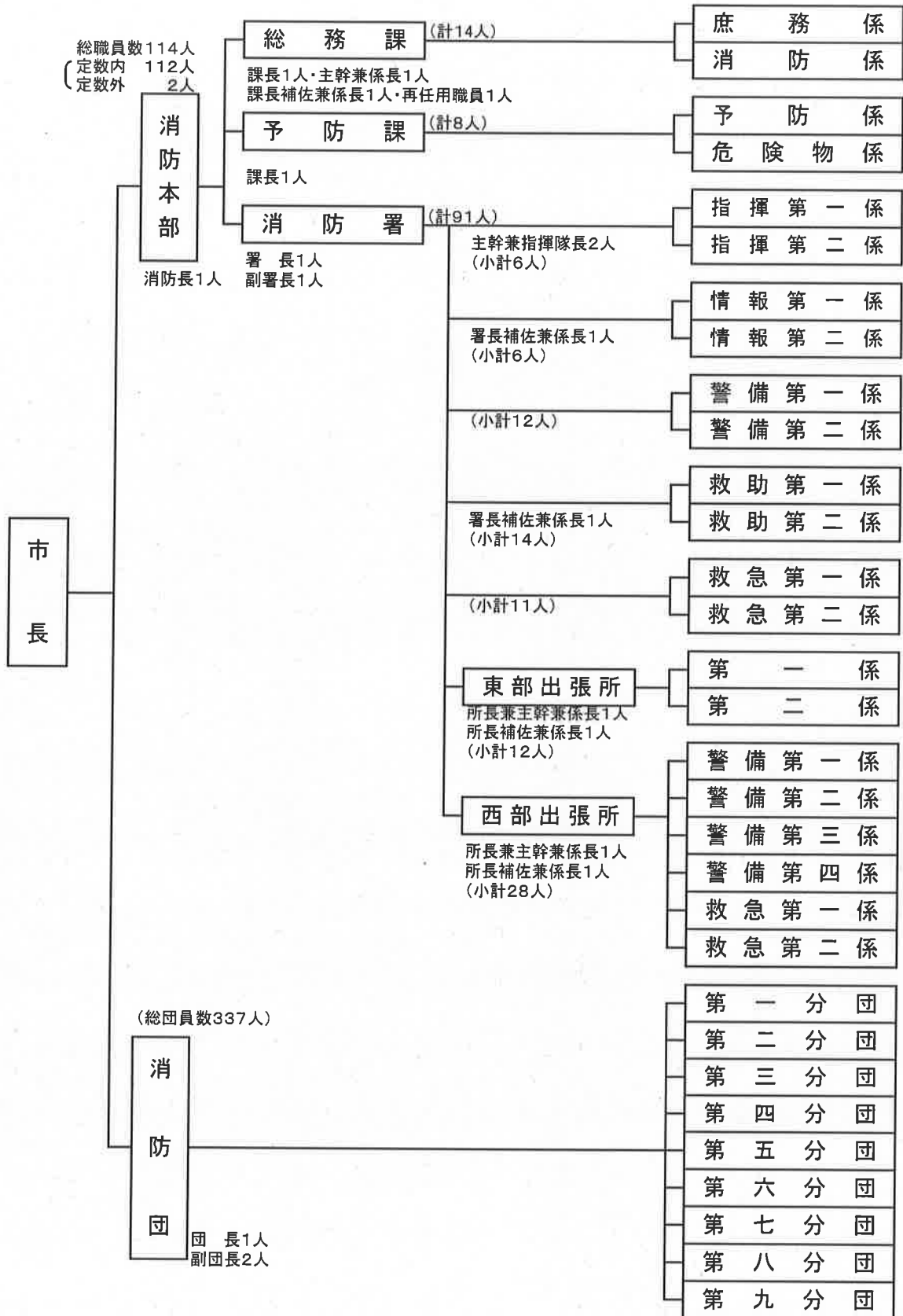
面積 56.92 km²
 人口 80,379 人 (外国人登録含)
 世帯数 32,081 世帯 (")

消防本部(署・所)庁舎概要

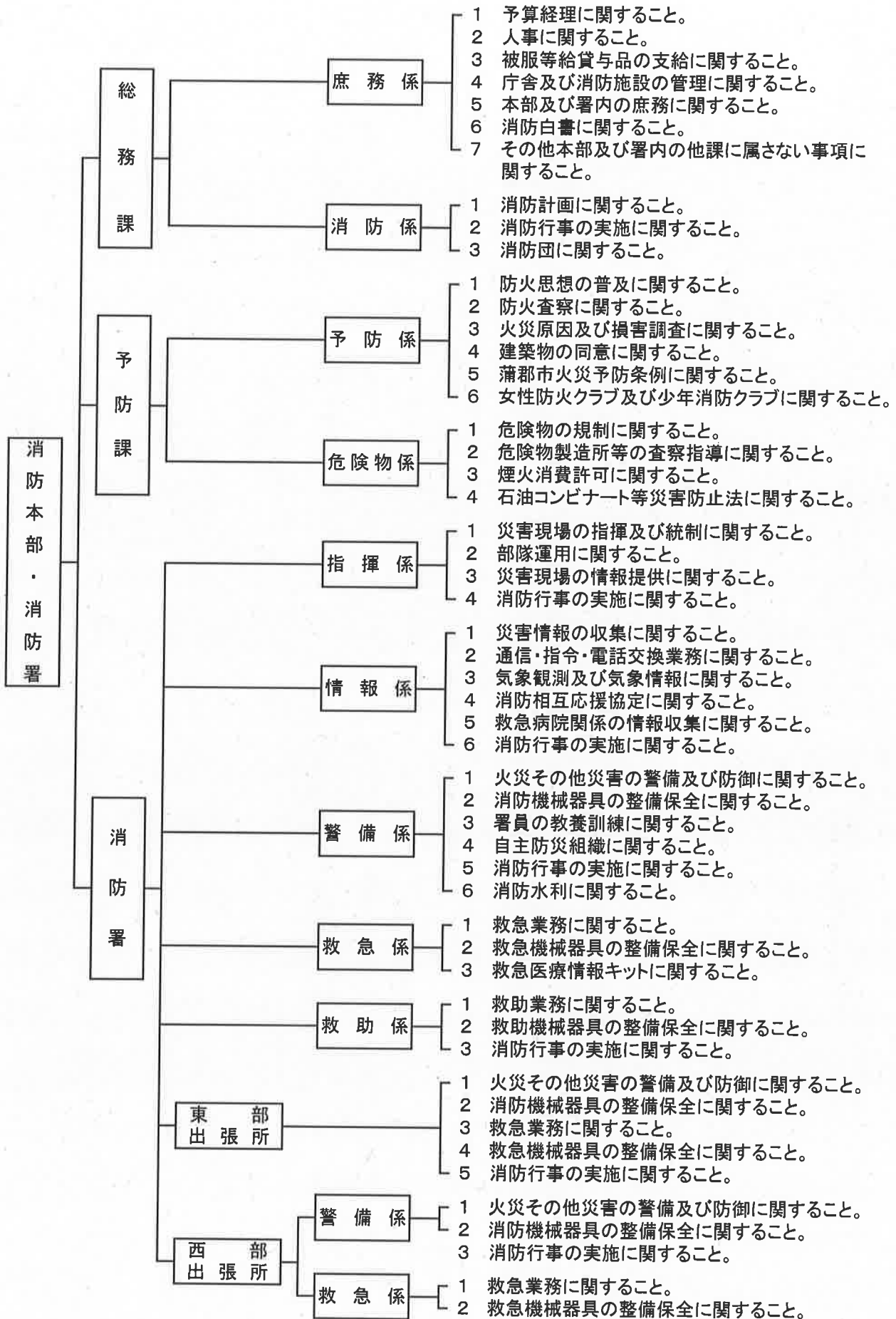
名称	区分	所在地	構造	面積			竣工年月日
				敷地面積	建築面積	延床面積	
蒲郡市消防本部 併設 蒲郡市消防署		蒲郡市水竹町 下沖田25番地	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨 (4階建)	m ² 5,655.85	m ² 1,964.36	m ² 5,061.36	平成22年3月1日
蒲郡市消防署 東部出張所		蒲郡市三谷町 東2丁目222	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨 (2階建)	m ² 1,115.12	m ² 249.88	m ² 423.99	昭和44年5月15日
蒲郡市消防署 西部出張所		蒲郡市形原町 中戸甫井19番地1	鉄筋コンクリート造 (2階建)	m ² 851.85	m ² 131.60	m ² 259.60	昭和41年12月20日

消 防 の 組 織

平成30年4月1日現在



消防本部・消防署の事務分掌



消 防 職 員 配 置 現 況 表

(平成30. 4. 1現在)

階 級 別 所属別・職名		消 防 吏 員						そ の 他 の 職 員	計	
		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長			消 防 士
消 防 本 部	消 防 長	1							1	
	総務課	課 長		1						1
		庶務係			1	3	2	1		8
		消防係		1		1	2	1		5
	予防課	課 長		1						1
		予 防 係			1	2		1		4
		危険物係			1	1		1		3
小 計	1	3	3	7	4	4	1	23		
消 防 署	署 長		1						1	
	副 署 長		1						1	
	指揮	指揮隊長		2						2
		指揮第一係				2				2
		指揮第二係				2				2
	情報	情報第一係			1			1	1	3
		情報第二係				1		1	1	3
	警備	警備第一係				1	2		3	6
		警備第二係				1	2		3	6
	救助	救助第一係			1	1	2	1	2	7
		救助第二係			1	1	1	2	2	7
	救急	救急第一係				3	1	1		5
		救急第二係			1	2	1	2		6
	東 部 出張所	所 長		1						1
		第 一 係				2	1	1	1	5
		第 二 係			1	2		2	1	6
	西 部 出張所	所 長		1						1
		警備第一係			1	1		1	2	5
		警備第二係				1		1	2	4
		警備第三係			1		1	2		4
警備第四係					1	1	2		4	
救急第一係				1	1	1	1	1	5	
救急第二係				1	1	1	1	1	5	
小 計		6	9	23	14	19	20	91		
合 計		1	9	12	30	18	23	20	114	

消 防 職 員 勤 続 年 数 表

(平成30. 4. 1現在)

階級 勤続年数	消 防 吏 員 (人)							計	勤続年数別グラフ			
	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士		計	(人数)	5	10
計	1	9	12	30	18	23	20	1	114			
1年未満							2		2			
1年			1				4		5			
2年							3		3			
3年							3		3			
4年							5		5			
5年							2	3	5			
6年							6		6			
7年		1					4		5			
8年					1		8		9			
9年					5		2		7			
10年					1	1			2			
11年					5				5			
12年												
13年				1	1				2			
14年				5	3				8			
15年				5	2				7			
16年				5					5			
17年				5					5			
18年				2					2			
19年				2					2			
20年			1	1					2			
21年			1	1					2			
22年			1	1					2			
23年		1	1	1					3			
24年		1	1	1					3			
25年			4						4			
26年		1	1						2			
27年												
28年		1							1			
29年			1						1			
30年												
31年	1								1			
32年		1							1			
33年		1							1			
34年												
35年		1							1			
36年												
37年		1							1			
38年												
39年												
40年												
41年以上								1	1			

消 防 職 員 年 齢 別 構 成 表

(平成30. 4. 1現在)

階級 年齢	消 防 吏 員							その 他の 職員	計	年齢別グラフ		
	消防 監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防 士			5	10	15
18												
19												
20							2	2	■			
21												
22							4	4	■			
23							5	5	■			
24						1	3	4	■			
25						2	4	6	■			
26						1	1	2	■			
27						2	1	3	■			
28						4		4	■			
29					1	5		6	■			
30						4		4	■			
31					1	2		3	■			
32					8	2		10	■			
33					5			5	■			
34					1			1	■			
35				2	1			3	■			
36				5				5	■			
37				3	1			4	■			
38				4				4	■			
39				5				5	■			
40				5				5	■			
41				3				3	■			
42			1	3				4	■			
43			5					5	■			
44			1					1	■			
45			1					1	■			
46		2						2	■			
47			4					4	■			
48												
49		2						2	■			
50		1						1	■			
51		2						2	■			
52												
53	1	1						2	■			
54												
55												
56												
57												
58												
59		1						1	■			
60以上							1	1	■			
計(人)	1	9	12	30	18	23	20	114	(単位:人)			
平均(歳)	53.0	50.4	44.5	38.6	32.6	28.6	23.4	34.6	※平均年齢からはその他職員は除く。			

消 防 職 員 研 修 状 況

(平成30. 4. 1現在)

科 別	消 防 大 学 校								消 防 学 校 等											計									
	年度別	新 任 消 防 長 科	幹 部 科	予 防 科	警 防 科	救 助 科	救 急 科	上 級 幹 部 科	新 任 消 防 長 科	訓 初 ・ 初 任 科	初 級 幹 部 科	中 級 幹 部 科	上 級 幹 部 科	警 防 科	(警) 救 助 課 程	無 線 通 信 課 程	救 助 科	予 防 科	機 関 科		救 急 科			地 震 防 災 科	指 導 員 養 成 科	小 隊 長 科	は し 車 等 運 用 科	指 揮 隊 科	
																					I 課 程	II 課 程	標 準 課 程						
昭和36~52									58					3				2	2										65
53														2															2
54																					3		1						4
55														1						6		1							8
56														1	2			1	1	7									12
57									1					2	1	1		1	1	4			2						12
58									1	1					1	1		1		8									13
59										1	1				1	1			10			1							15
60									2							5		1		4									12
61									1							6		1		7									15
62						1			1	1	1					3		1		4			2						14
63									1		1				1	3		1		4				1					12
平成 1		1							2		2			2	1	2		1		1			1						13
2		1	1						1	1	2					1	2	1		1				1					12
3							1			1	2						1		1	1									7
4									2	1	1		1				1			1			1						8
5			1						1	1	1						1	1		1	1								8
6									6	1							1	1		2	2								13
7						1			3								1			2	3								10
8		1	1						2	2							1	1			3			1					12
9									2		1						1	1			3	1		1					10
10									2	1							2	1			8	1		1					16
11									3				1				1	1			8	1							15
12									4	1							1	1			7	2	1	1					18
13									6		1							1		2	7	2							19
14									5	1							1	1		4	5	2		1					20
15									7		1						2	1			5	4		1					21
16									6								1	1		5	5	4	1	1					24
17						1			6	1					1					5	5	4							23
18	1							1	2		1						1	1			5	4	2	1					19
19									5								1					4	1						11
20									2								1	1			4			2					10
21									8									1			1								10
22									10			1						1				1							13
23	1			1					6				1	1				1			2								13
24									6		1						1	1			6						1		16
25				1					3			1	1				1	1			3	1					1		13
26					1				6	1				1			1	1			1	1				1	1		15
27									3		1			1			1	1				1	1				1	1	11
28			1						3			1	1				2	1			6	1				3	1		20
29		1							4	1				1			1	1				1	1			2	1		14
計	2	4	4	2	2	2	1	1	181	16	17	3	17	11	23	27	32	4	81	69	55	17	12	2	7	6		598	

消防職員特殊技能資格取得状況

(平成30. 4. 1現在)

資 格 種 別	取得者数	資 格 種 別	取得者数
大型自動車運転免許(1種)	93 ^人	救急救命士	28 ^人
中型自動車運転免許(1種)	84	薬剤投与	28
普通自動車運転免許(1種)	40	気管挿管	12
大型自動二輪運転免許	12	処置拡大	24
普通自動二輪運転免許	40	救急Ⅱ課程修了者	28
大型特殊自動車運転免許	4	救急標準課程修了者	72
牽引自動車運転免許	2	潜水士免許証	59
小型移動式クレーン運転業務講習修了証	33	酸素欠乏、硫化水素危険作業主任者	12
玉掛け技能講習修了証	89	起震車取扱者	36
高所作業車運転技能者	5	予防技術資格者	15
巻上げ機(ウインチ)	7	設備	11
特定化学物質等作業主任者	6	査察	12
第2級海上特殊無線技士	3	危険物	4
第2級陸上特殊無線技士	91	危険物取扱者免状(乙種2類)	1
第3級陸上特殊無線技士	18	危険物取扱者免状(乙種3類)	3
着衣泳指導員(プール)	10	危険物取扱者免状(乙種4類)	17
小型船舶操縦士免状(1級)	1	危険物取扱者免状(乙種6類)	6
小型船舶操縦士免状(2級)	6	消防設備士免状(甲種4類)	4
衛生管理者(1種)	13	消防設備士免状(乙種1類)	1
衛生管理者(2種)	1	消防設備士免状(乙種4類)	3
安全衛生推進者講習修了証	13	消防設備士免状(乙種6類)	9

所属別車両配置状況

(平成30. 4. 1現在)

所属別	車 両 種 別	台数	備 考
消防本部	司 令 車	1	ホンダ ストリーム
	広 報 車	1	トヨタ アイシス
	査 察 車	1	トヨタ ラウム
	査 察 車	1	トヨタ カルディナ
	積 載 車(トラック)	1	マツダ ボンゴ
	連 絡 車	1	ダイハツ ハイゼット
	連 絡 車	1	スズキ エブリー
	小 計	7	
消 防 署	指 揮 車	1	トヨタ ハイエース
	指 導 車	1	トヨタ ハイエース
	人 員 搬 送 車	1	ニッサン キャラバン
	消防ポンプ自動車	1	日野 A-2
	化学消防ポンプ自動車	1	日野 A-2 泡500ℓ 水1,500ℓ
	水そう付消防ポンプ自動車	1	日野 A-2 水1,500ℓ
	はしご付消防ポンプ自動車	1	日野 A-1 35m 先端屈折
	大型水そう車	1	日野 水10,000ℓ 小型動力ポンプB2級付
	補 給 車	1	日野 3t積・パワーゲート
	救 助 工 作 車	1	日野 2.93tクレーン 6kw照明灯 5tウインチ
	救 急 自 動 車	2	トヨタ高規格型
	原動機付自転車	1	ホンダ 49cc
	小 計	13	
東 部 出 張 所	消防ポンプ自動車	1	日野 A-2 水600ℓ
	救 急 自 動 車	1	トヨタ高規格型
	原動機付自転車	1	ヤマハ 49cc
	小 計	3	
西 部 出 張 所	消防ポンプ自動車	1	日野 A-2 水600ℓ
	水そう付消防ポンプ自動車	1	三菱 A-2 水1,500ℓ
	救 急 自 動 車	2	トヨタ高規格型
	原動機付自転車	1	ヤマハ 49cc
	小 計	5	
合 計	28		

消 防 車 両 諸 元 表

(平成30. 4. 1現在)

種 別	車両型式	取得年月	登録番号	総排気量	長さ	幅	高さ	定員	所属別
司 令 車	ホンダ ストリーム DBA-RN7	H22. 2	豊橋501 つ5623	1,790	4. 57	1. 69	1. 57	7	消防本部
広 報 車	トヨタ アイシス DBA-ZGM10G	H29. 2	豊橋800 す 991	1,790	4. 63	1. 69	1. 79	7	"
査 察 車	トヨタ ラウム CBA-NCZ20	H20. 7	豊橋800 さ 7887	1,490	4. 04	1. 69	1. 76	5	"
査 察 車	トヨタ カルディナ GF-AT211G	H14. 2	豊橋800 さ3727	1,760	4. 57	1. 69	1. 60	5	"
積 載 車 (ト ラ ッ ク)	マツダ ポンゴ TC-SK82T	H17. 6	豊橋400 そ1930	1,780	4. 33	1. 69	1. 88	3	"
連 絡 車	ダイハツ ハイゼット GBD-S321V	H26. 6	豊橋480 く6321	650	3. 39	1. 47	1. 78	4	"
連 絡 車	スズキ エブリー GBD-DA64V	H24. 6	豊橋480 き 3211	650	3. 39	1. 47	1. 87	4	"
指 揮 車	トヨタ ハイエース CBF-TRH266S	H28. 2	豊橋800 す 598	2,690	5. 60	1. 88	2. 77	5	消防署
指 導 車	トヨタ ハイエース CBF-TRH200V	H17. 6	豊橋400 そ2570	1,990	4. 69	1. 69	1. 98	9	"
人 員 搬 送 車	ニッサン キャラバン GE-VPE25	H13. 7	豊橋800 そ3264	1,990	4. 69	1. 69	2. 15	6	"
消防ポンプ自動車	日野 PD-XZU304E	H17. 3	豊橋800 さ5864	4,000	5. 29	1. 88	2. 68	6	"
化学 消防ポンプ自動車	日野 LDG-FE7JGAA	H26. 2	豊橋800 は 554	6,400	7. 50	2. 30	3. 00	6	"
水そう付 消防ポンプ自動車	日野 BDG-GX7JGWA改	H20. 12	豊橋800 は 411	6,400	7. 24	2. 32	2. 89	7	"
はしご付 消防ポンプ自動車	日野 QDG-PR1APEF	H27. 1	豊橋800 は 579	8,860	1. 140	2. 49	3. 51	5	"
大 型 水 そ う 車	日野 PK-GN2PMJA	H19. 3	豊橋800 は 344	10,520	9. 00	2. 48	3. 20	3	"
補 給 車	日野 PB-FD7JJFA	H17. 1	豊橋800 さ5808	6,400	7. 55	2. 22	3. 16	3	"
救 助 工 作 車	日野 SDG-GX7JGAA改	H29. 12	豊橋830 は 680	6,400	7. 65	2. 36	3. 16	6	"
救 急 自 動 車	トヨタ CBF-TRH226S	H29. 2	豊橋800 す 988	2,690	5. 65	1. 89	2. 49	7	" (1号)
救 急 自 動 車	トヨタ GBF-TRH226S	H24. 1	豊橋800 さ9181	2,690	5. 62	1. 89	2. 50	8	" (4号)
消防ポンプ自動車	日野 TKG-XZU640M	H26. 2	豊橋800 さ9899	4,000	5. 74	1. 92	2. 93	5	東部出張所
救 急 自 動 車	トヨタ CBF-TRH226S	H24. 6	豊橋800 さ9345	2,690	5. 65	1. 89	2. 49	8	" (5号)
消防ポンプ自動車	日野 TKG-XZU640M	H24. 11	豊橋800 さ9490	4,000	5. 74	1. 92	2. 93	5	西部出張所
水そう付 消防ポンプ自動車	三菱 KK-FK61HE改	H15. 3	豊橋800 さ4500	8,200	6. 30	2. 20	2. 80	7	"
救 急 自 動 車	トヨタ CBF-TRH221S	H20. 2	豊橋800 さ7681	2,690	5. 63	1. 89	2. 49	8	" (2号)
救 急 自 動 車	トヨタ CBF-TRH226S	H26. 1	豊橋800 さ9871	2,690	5. 62	1. 89	2. 49	8	" (3号)

所属別機械器具等配置状況一覧表

(平成30. 4. 1現在)

器械器具名称	数量	消防署			消防本部	備考
		本署	東部出張所	西部出張所		
パーティカルストレッチャー	1	1				FERNO
レスキューフレーム	2	2				モリタ
ガレージジャッキ	3	1	1	1		10t(2基)、5t-1(1基)
草刈機	5	5				三菱、マキタ
救命索発射銃	1	1				RESQmax
緩降器	1	1				スローダン
空気式救助マット	1	1				SL40型
安全帯	28	15	4	9		藤井ツヨロン
ばく帯	19	11	3	5		R-426、SV、ピタゴール、バミューダ、エバック
救助袋	1	1				4階用
大型油圧式救助器具	4	4				ルーカス(電動式)
油圧ジャッキ式救助器具	1	1				ラムシリンダー
可搬式ウインチ	10	9		1		チルホール、ハベガー
安全マット	4	2	1	1		全消会型
布製担架	34	20	7	7		二ツ折型(木製)、スチール製
舟型担架	5	4		1		ABS樹脂製(2)
エンジンカッター	8	6	1	1		パートナー、ハスクバーナ
チェーンソー	6	4	1	1		パートナー、スチール、マキタ
エアソー	1		1			タイガー
ハンマードリル	3	3				日立
酸素溶断機	1	1				OZ
〃 予備ポンペ	3	3				酸素
空気呼吸器	39	24	7	8		カワサキ、ドレーゲル
〃 予備ポンペ	95	64	12	19		8ℓ(軽量ポンペ43含む)
水難救助用潜水具	8	8				14ℓポンペ付アクアラング(一式)
万能斧	17	10	2	5		ベンケイ、トップマン
マット式空気ジャッキ	6	6				ホルマトロ(3. 6t、20t、29t、40t)
水中ポンプ	5	2	1	2		ツルミSB250(1)、SB480(1)
自動放水銃	1	1				T-2型

器械器具名称	数量	消防署			消 防 部 本 部	備 考
		本 署	東 部 出張所	西 部 出張所		
耐熱服	5	5				KA-2000
可搬ポンプ	3	1	1	1		トーハツ15馬力 C1級・55馬力B2級
排煙機	2	2				サンキ 防爆型 PTE-281・PPV
背負式消火水のう	16	10	2	4		ジェットシューター・マルヤマジャケット
可搬式発電機	28	17	6	5		ホンダ、マイティパワー、ロビン、スズキ
投光機	28	20	4	4		NS-300、500、ノマド
コードリール	31	17	5	3	6	30m
訓練用人体模型	27	21	3	3		リトルアン、レサシアン、ベビー、ジュニア、ハートシム レールダル、ALSTレーナー、ALSシュミレーター
救助用訓練人形	6	3	1	2		コータロー
電池式吸引器	8	4	1	3		レールダル社
自動式人工呼吸器	1	1				
" 予備ポンベ	28	13	4	11		2%
	26	13	3	10		10%
手動式人工呼吸器	22	11	4	7		レールダル、Hope、matrix
救命胴衣	54	35	6	13		TV-3型・2型 KSK-8号A SK-1型
救命浮環	22	14	2	6		TSR-400型、KSK-1号
張力計	4	4				YR-100型
可燃性ガス測定器	2			2		新コスモス電機
有毒ガス測定器	14	8	2	4		理研式(GX111型)、アルティア4X
超音波厚み計	1				1	MX-3
長柄鎌	43	23	10	10		
スモークマシン	1				1	ロコアルファー900V2
救急車内殺菌器	4	2	1	1		オゾン発生装置(オゾンUVエアクリアOUV-II)
化学防護服	10	10				タイケムTK

地域別水利状況

消防水利

(平成30. 4. 1現在)

区分	分 団	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	
消 火 栓	75mm	43	76	44	30	23	3	35	77	31	362	
	100mm	72	185	319	92	87	24	173	199	70	1,221	
	125mm								1		1	
	150mm	37	45	68	25	24	22	118	101	43	483	
	200mm	3	56	21	5	10		13	16	13	137	
	250mm	17		12				3	12	1	45	
	300mm	7	11	6	2	1		9	8	2	46	
	350mm	4		19								23
	400mm	1	8	3	7							19
	500mm	1										1
	合 計	185	381	492	161	145	49	351	414	160	2,338	
防 火 水 槽	20㎡未満										0	
	20㎡～ 40㎡未満	4	8	2	1	5	2	6	4	6	38	
	40㎡～ 60㎡未満	14	18	30	12	13	4	18	22	26	157	
	60㎡～100㎡未満			1		1	1		2	1	6	
	100㎡以上	3	4	9	1	2	1	2	5	2	29	
	合 計	21	30	42	14	21	8	26	33	35	230	
指 定 水 利 水 槽	20㎡未満			1							1	
	20㎡～ 40㎡未満	5			1	1		7	1		15	
	40㎡～ 60㎡未満	5	1	1	3	1		10	1	3	25	
	60㎡～100㎡未満				1			1			2	
	100㎡以上	3	2	1	4	1		3			14	
	合 計	13	3	3	9	3	0	21	2	3	57	
井 戸				1							1	
プ ー ル		4	6	4	1	2	1	2	2	4	26	
池 沼		2	1		5	2	2	4	3		19	
河 川		2			1	3	3	1			10	
海			3	1					1	3	8	
合 計		8	10	6	7	7	6	7	6	7	64	

耐震性貯水槽

震災対策の一つは、飲料水の確保と防火対策です。大規模な地震が発生すれば、水道施設は多大な被害を受け、飲料水の確保や消火栓の使用が不可能となることが予想されます。有事に備え、耐震性貯水槽を設置しました。

耐震性貯水槽(100m³)設置状況

(平成30. 4. 1現在)

No.	設置場所	所在地	年度	備考
1	勤労福祉会館	神明町18-4	55	貯水槽設置場所には大震火災対策用格納庫を併設し可搬式動力ポンプ、ろ水機、1t組立水槽2ヶが置かれている。
2	形原小学校	形原町御嶽34-2	〃	
3	弥生公園	三谷町弥生二丁目	56	
4	西浦小学校	西浦町宮地10	〃	
5	大塚小学校	大塚町大門42-5	57	
6	塩津小学校	竹谷町今御堂31-1	〃	
7	蒲郡東部小学校	豊岡町池田3	58	
8	蒲郡西部小学校	神ノ郷町壺町田10	〃	
9	蒲郡北部小学校	清田町間堰52	59	
10	竹島小学校	府相町三丁目40	〃	
11	形原北小学校	金平町屋敷田1	60	
12	三谷小学校	三谷町迫1-1	61	
13	大塚西保育園	大塚町西屋敷68-1	62	
14	蒲郡中学校	新井町13-18	63	
15	形原中学校	形原町佃20-1	元	
16	中央小学校	緑町3-49	2	
17	三谷中学校	三谷町原山1-40	3	
18	記念橋北	府相町二丁目147	〃	
19	中部中学校	水竹町下川原11-1	4	
20	前田公園	捨石町前田31	5	
21	中ノ坊公園	中央本町25	6	
22	大坪公園	旭町6番地	7	
23	市民会館西駐車場	栄町1189-3	〃	
24	秋葉神社	三谷町六舗71	8	
25	形原4区しあわせ会館	形原町北上松28	10	

地区別街頭消火器設置状況

防火対策の一環として、市民による初期消火活動の目的を達成するため、近隣者等が容易に使用できる道路に面した屋外に設置し、被害を最小限に阻止する体制づくりを目指して、市内の各地区にABC粉末消火器を設置しています。

(平成30. 4. 1現在)

地区名		設置本数(本)	地区名		設置本数(本)	
大塚地区	相楽町	7	塩津地区	柏原町	7	
	東大塚	33		川東区	23	
	西大塚	31		竹谷町	21	
三谷地区	東区	35		竹谷町区	19	
	松区	26		西迫町	5	
	上区	44		拾石町	25	
	中区	22		鹿島町	31	
	北区	30		形原地区	形原1区	14
	西区	33			〃 2区	9
蒲郡町部	府相区	50			〃 3区	17
	小江町	32	〃 4区		19	
	港区	8	〃 5区		29	
	栄町	16	〃 6区		25	
	蒲郡西	22	〃 7区	33		
	吉光区	9	〃 8区	34		
	宮成区	18	〃 北浜区	20		
	蒲郡東	41	西浦地区	稲生	10	
	蒲形	39		馬場	20	
	新井形町	8		知柄	19	
蒲郡東西北部	豊岡町1区	20		橋田	15	
	〃 2区	27		龍田	23	
	五井町	7	計	1,059		
	平田町	12				
	水竹町	27				
	清田町	22				
	坂本町	6				
	神ノ郷町	16				

予 防 統 計



予 防

予防の目的は、火災等の災害を未然に防ぎ、かつ万一災害が発生した場合にも被害を最小限に抑えて市民の安全を守ることにあります。災害予防は消防のみでは達成できず、市民一人ひとりの理解と取り組みが必要です。

住宅防火、事業所の防火管理など、家庭や職場または地域ぐるみで防火防災意識を高揚し、災害に強い、安全な街づくりを図るべく、予防行政は幅広く予防施策の推進を行っています。

防火対象物

(平成30. 4. 1現在)

1	イ	劇場 映画館 観覧場	8
	ロ	公会堂 集会場	101
2	イ	キャバレー カフェー ナイトクラブの類	1
	ロ	遊技場 ダンスホール	8
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等	
	ニ	カラオケボックス等その他遊興のための設備又は物品を個室において客に利用させる役務を提供する業務を営む店舗	6
3	イ	待合 料理店の類	
	ロ	飲食店	80
4		百貨店 マーケット 物品販売店舗 展示場	166
5	イ	旅館 ホテル 宿泊所	115
	ロ	寄宿舎 下宿 共同住宅	640
6	イ	病院 診療所 助産所	56
	ロ	老人短期入所施設 老人ホーム 身体障害者支援施設 救護施設	35
	ハ	老人デイサービスセンター 老人福祉センター 保育所 児童養護施設	57
	ニ	幼稚園 盲学校 聾学校 養護学校	3
7		小学校 中学校 高等専門学校 大学 各種学校の類	93
8		図書館 博物館 美術館の類	4
9	イ	蒸気浴場 熱気浴場等	
	ロ	イ以外の公衆浴場	2
10		車両の停車場 船舶航空機の発着場 (旅客の乗降・待合の用に供する建物に限る)	3
11		神社 寺院 教会の類	52
12	イ	工場 作業場	844
	ロ	映画スタジオ テレビスタジオ	
13	イ	自動車車庫 駐車場	21
	ロ	飛行機 回転翼航空機の格納庫	
14		倉庫	341
15		前各項に該当しない事業場	198
16	イ	複合用途防火対象物のうち、特定防火対象物の用途に供される部分が存するもの	197
	ロ	複合用途防火対象物のうちイに掲げる防火対象物以外のもの	63
16の2		地下街	1
計			3,095

※消防法第17条第1項に該当するもの

防火対象物用途別同意件数表

(平成29年度中)

※防火対象物区分		月 別												計
		H29 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H30 1月	2月	3月	
専用住宅等		4	18	12	10	7	12	13	18	14	11	7	8	134
(一)	イ 劇場等													
	ロ 公会堂等	1												1
(二)	イ キャバレー等													
	ロ 遊技場等													
	ハ 性風俗特殊営業店舗等 ニ カラオケボックス等													
(三)	イ 料理店等													
	ロ 飲食店				1		1		1			1		4
(四)	百貨店等	3		1	2		1		2			1	1	11
(五)	イ 旅館等								1				1	2
	ロ 共同住宅等		2	1			1	2	1	1	1	1	2	12
(六)	イ 病院等			1	1		1	1						4
	ロ 老人ホーム等			1						1				2
	ハ デイサービスセンター等													
	ニ 幼稚園等													
(七)	学 校													
(八)	図 書 館 等													
(九)	イ 蒸気・熱気浴場等													
	ロ 一般の公衆浴場													
(十)	停 車 場 等													
(十一)	神 社 ・ 寺 院 等								1					1
(十二)	イ 工 場 等	1	1		1		1	1	2	1	2		2	12
	ロ スタジオ													
(十三)	イ 駐 車 場 等	1						1						2
	ロ 格 納 庫													
(十四)	倉 庫	3	1		1	1	2	1		1		2	2	14
(十五)	事 務 所 等	2		2	2	3		1	3	2	1	2		18
(十六)	イ 複合用途 (特定用途部分を含む)	1				2				1	2			6
	ロ 複合用途 (特定用途部分を含まない)													
その他(地下街・文化財等)														
計		16	22	18	18	13	19	20	30	20	17	14	16	223

※防火対象物区分は、消防法施行令別表第1によるもの。

工事種別
月別 建築物同意件数表

(平成29年度中)

区分	月別	H29 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H30 1月	2月	3月	計
新築		12	22	17	14	10	17	18	28	18	16	12	15	199
増築		3	1	1	3	3	2	2	1	2	1	2	1	22
改築														
移築														
その他		1			1									2
計		16	23	18	18	13	19	20	29	20	17	14	16	223

工事種別
月別 法第17条建築物同意件数表

(平成29年度中)

区分	月別	H29 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H30 1月	2月	3月	計
新築		3	3	3	3	3	7	3	6	1	4	3	3	42
増築		1	1		1	1			1	2	1		1	9
改築														
その他		1				1								2
計		5	4	3	4	5	7	3	7	3	5	3	4	53

用途地域別
月別 建築物同意件数表

(平成29年度中)

区分	月別	H29 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H30 1月	2月	3月	計
商業		3		1	2	3	3		3	2	4	1	1	23
準工業		7	11	10	9	2	10	8	11	9	2	7	7	93
工業		1	1	1		1	2		1	1	1	1	2	12
工業専用								2			1			3
第1種住居		3	5	1	3	3	3	6	9	3	4	3	3	46
第2種住居				1	1	1			1			1		5
近隣商業		1	4		3	2	1	4	3	5	5		2	30
第1種低層														
第1種中高層				1										1
指定なし		1	2	3		1			1			1	1	10
計		16	23	18	18	13	19	20	29	20	17	14	16	223

3階以上の建築物状況表

(平成30年4月1日現在)

階数	3階建	4階建	5階建	6階建	7階建	8階建	9階建	10階建	11階建	12階建	13階建	19階建	計
建物数	394	155	48	24	17	14	7	5	3	5	1	1	674

建築物の階数別同意件数表

(平成29年度中)

階別 区分	1階	2階	3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	15階	計
新築	54	134	6	1	1		2			1		199
増築	17	3	2									22
改築												
移築												
その他		1	1									2
計	71	138	9	1	1		2			1		223

月別消防用設備別等の工事計画届出等の状況表

(平成29年度中)

月別 区分	H29 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H30 1月	2月	3月	計
工事計画届	34	18	21	20	21	34	31	19	37	22	30	28	315
着工届	17	5	23	23	8	17	12	12	23	19	13	27	199
設置届	7	5	12	9	11	6	9	9	15	14	13	33	143
検査済証発行	3	2	4	7	9	3	3	6	8	7	7	23	82
計	61	30	60	59	49	60	55	46	83	62	63	111	739

類別危険物施設状況表

(平成30年4月1日現在)

種別 \ 類別		第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	混在	計
製造所					1				1
貯蔵所	屋内貯蔵所		1	3	36			1	41
	屋外タンク貯蔵所				44				44
	屋内タンク貯蔵所				25				25
	地下タンク貯蔵所				59				59
	移動タンク貯蔵所				31				31
	屋外貯蔵所				10				10
	小計		1	3	205			1	210
取扱所	給油取扱所				37				37
	販売取扱所				1				1
	移送取扱所				1				1
	一般取扱所			1	58			1	60
	小計			1	97			1	99
合計			1	4	303			2	310

危険物仮貯蔵・仮取扱及び仮使用状況

(平成29年度中)

種別 \ 区分	件数 (件)	手数料 (円)
仮貯蔵		
仮取扱	2	10,800
仮使用	22	102,600

貯蔵・取扱数量別危険物施設状況表

(平成30年4月1日現在)

数量別	施設別	製造所	貯蔵所					取扱所				計	
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	販売取扱所	移送取扱所		一般取扱所
2kℓ未満			12		2	3	7		6			3	33
2kℓ以上 5kℓ未満			10	1	5	9	4					14	43
5kℓ以上 10kℓ未満	1		11	1	7	19		2	1	1		9	52
10kℓ以上 50kℓ未満			2	16	11	22	20	6	17			18	112
50kℓ以上 100kℓ未満				17		6		1	12			4	40
100kℓ以上 500kℓ未満			1	6				1	1			9	18
500kℓ以上 1000kℓ未満												2	2
1000kℓ以上 5000kℓ未満			1	3							1		5
5000kℓ以上													
1000kg未満			1										1
1000kg以上			3									1	4
計		1	41	44	25	59	31	10	37	1	1	60	310

危険物完成検査前検査(タンク検査)状況

(平成29年度中)

検査別	水張検査			水圧検査		
	10kℓ未満	10kℓ以上 1,000kℓ未満	1,000kℓ以上	0.6kℓ未満	0.6kℓ以上 10kℓ未満	10kℓ以上
計						
件	件	件	件	件	件	件
52	51	1				

危険物施設の許可・完成検査及び仮使用状況

(平成29年度中)

施設別		許 可		計	完成検査		計	仮使用
		設置	変更		設置	変更		
製 造 所								
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	1	2	3	1	2	3	2
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	1	5	6		8	8	5
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所							
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所		1	1		1	1	
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	2	1	3	2	1	3	
	屋 外 貯 蔵 所	1		1	1		1	
	小 計	5	9	14	4	12	16	7
取 扱 所	給 油 取 扱 所		2	2		2	2	2
	移 送 取 扱 所		1	1				1
	一 般 取 扱 所		15	15		18	18	11
	販 売 取 扱 所							
	小 計		18	18		20	20	14
合 計		5	27	32	4	32	36	21

危険物手数料収入状況

(平成29年度中)

金 額	種 別		許可手数料		完成検査手数料	タンク検査手数料		
	設置	変更	設置	変更		水張	水圧	溶接部
円	円	円	円	円	円	円	円	円
1,388,250	91,000	571,500			408,750	317,000		

危険物大量保有事業所（100KL以上）

（平成30年4月1日現在）

事業所名	類別	数量	倍数
伊勢湾防災株式会社	第4類	5,940kℓ	1,384倍
積水ナノコートテクノロジー株式会社	第4類	120kℓ	60倍
株式会社 山三商会	第4類	243kℓ	163倍
蒲郡市漁業協同組合	第4類	655kℓ	584倍
蒲郡市農業協同組合	第4類	400kℓ	202倍
竹本油脂株式会社	第4類	4,158kℓ	8,095倍
ヤマハ発動機株式会社	第4類	126kℓ	471倍
		※取扱量は含まず ※小数点以下は切り捨て	

危険物等に関する届出状況

（平成29年度中）

届出種別	廃止届	譲渡引渡届	危険作業開始届	資料提出書	種類数量変更届	変更届	保安監督者選解任届	少量危険物貯蔵取扱届	防災管理者選解任届	ボイラー施設設置届	液化石油ガス貯蔵取扱届
計	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件
224	10	1	1	75	11	23	18	26		29	30



火 災

火災の実態

火災の発生件数は、前年の20件より3件増加し、23件でした。このうち、14件の火災において初期消火が行われ、そのうち10件で効果がありました。

火災による死者はなく、前年(3人)に比べ3人減少しました。負傷者は2人で、前年に比べ2人増加しました。

◎ 出火件数

・ 火災種別

全23件の火災のうち、「建物火災」は12件発生し、前年(14件)より2件減少しました。「車両火災」は6件発生し、前年(1件)より5件増加しました。「その他の火災」は5件発生し、前年(4件)より1件増加しました。「林野火災」「船舶火災」は発生していません。

・ 地区別

地区別では、形原地区の5件(21%)が最も多く、三谷地区・蒲郡町部・塩津地区が3件(13%)、大塚地区・東部地区・北部地区・西浦地区が2件(各9%)、西部地区が1件(各4%)の順でした。浜町地区で火災は発生していません。

・ 四季別

春季(3月～5月)9件、夏季(6月～8月)3件、秋季(9月～11月)4件、冬季(12月～2月)7件でした。空気が乾燥しやすい春季、冬季に火災が多く発生しました。

◎ 損害額

火災によって失われた貴重な財産の総額は、75,950千円で、前年の132,885千円に比べ、56,935千円の減額でした。総損害額75,950千円の内、約98%に当たる74,267千円を建物火災が占めています。

◎ 出火原因

主な出火原因は、「たき火」が6件、次いで「こんろ」、「電気配線」が3件でした。なお、原因が特定されない「不明」は3件でした。

火 災 概 要

区 分		平成29年	平成28年	増減(△は減少)
出火件数	建 物 (件)	12	14	△ 2
	林 野 (件)	-	-	-
	車 両 (件)	6	1	5
	船 舶 (件)	-	1	△ 1
	そ の 他 (件)	5	4	1
	計 (件)	23	20	3
死者〔()内放火自殺者〕 (人)		-	3 (1)	△ 3
負 傷 者 (人)		2	-	2
焼 損 む ね 数 (棟)		23	18	5
り 災 世 帯 数 (世帯)		11	15	△ 4
焼損面積	建 物 (㎡)	2,381	383	1,998
	林 野 (a)	-	-	-
損 害 額 (千円)		75,950	132,885	△ 56,935

年別火災発生状況比較表

区 分		年 別				
		29年	28年	27年	26年	25年
愛知県	火 災 件 数 (件)	2,126	2,042	2,022	2,551	3,075
	1件当り損害額 (千円)	1,977	2,037	1,497	2,662	1,592
蒲郡市	火 災 件 数 (件)	23	20	23	33	42
	1件当り損害額 (千円)	3,302	6,644	4,887	3,056	4,525

消防本部・消防署設置以後の火災発生状況

年号	建物	林野	車両	船舶	その他	合計	死者	傷者
	件	件	件	件	件	件	人	人
S 38	46	16			8	70		7
39	44	21			9	74		3
40	57	30			8	95		10
41	48	7	3	2	3	63		5
42	49	27	9	1	9	95	2	11
43	53	16	3		7	79		5
44	62	9	4		12	87	6	9
45	52	9	6	3	12	82	1	12
46	47	13	1		13	74		11
47	45	2	3	1	9	60	1	4
48	49	9	5	1	32	96	3	10
49	37	4	4		22	67		6
50	55	2	1	2	24	84		12
51	43	1			20	64	1	4
52	50	5	4	1	33	93	4	6
53	52	3	5		40	100	1	8
54	50	6	6	1	26	89	2	5
55	41	6	4		18	69		5
56	48	6	1		21	76	1	5
57	41	1			18	60		3
58	52	3	2		28	85	1	3
59	32	7	3		29	71	3	5
60	45	5	4		22	76	1	12
61	49	5	4		23	81	1	10
62	34	7			22	63	2	5
63	36	6	2	1	24	69	1	6
H 元	40	3	4	1	12	60		4
2	31	7	4		21	63		5
3	31	3	2		13	49	1	6
4	21	1	3		17	42		8
5	44	3	5		11	63	2	8
6	24	5	2		18	49	1	5
7	21	8	3		18	50	2	1
8	26	10	9	1	17	63	2	5
9	22	5	9		14	50	2	7
10	15	4	3	1	28	51	1	8
11	30	1	3		14	48	4	4
12	29	2	4	1	18	54	2	3
13	25	3	1		24	53	1	2
14	31	4	6	1	19	61	1	8
15	20	1	1		8	30	3	3
16	31		5		12	48	2	3
17	22	1	4		17	44		4
18	23	2	6		8	39	1	2
19	16	2	6		15	39		4
20	16	1	5		12	34		3
21	22	2	8		14	46	2	12
22	22		3		9	34	1	6
23	19	1	3	1	11	35	1	4
24	10	1	1		9	21	3	4
25	19	1	4		18	42	1	3
26	16	1	2		14	33	1	2
27	15		2		6	23	1	2
28	14		1	1	4	20	3	
29	12		6		5	23		2

消防本部・消防署設置以後の主要火災発生状況

年	月	日	時	分	出火場所・名称	焼損面積 m ²	死傷者	
							死	傷
36	10	27	4	40	三谷町 工場	2,312		3
37	2	20	18	30	蒲郡町 倉庫	862		1
37	3	12	12	10	清田町 大駄和地内山林	5,000		
37	9	15	10	20	柏原町 亀山地内山林	6,000		
37	12	27	12	05	府相町 工場	452		2
38	3	19	9	30	清田町 膳棚 小栗見山	53,200		2
39	10	26	6	47	蒲郡町 会社	721		
39	11	12	15	07	小江町 会社	393		6
40	12	16	21	05	三谷町 旅館	33		1
40	2	3	22	05	府相町 工場	712		
40	2	22	17	10	三谷町 原山地内砥神山	9,252		
40	3	21	16	15	相楽町 新井41-28 御堂山	5,000		
40	4	18	7	40	金平町 住宅	998		
40	8	13	18	15	形原町 工場	1,374		
40	10	8	1	57	蒲郡町 住宅	551		
40	10	26	5	55	新井町 学校	1,614		
41	1	18	2	05	小江町 飲食店	314		1
41	3	1	11	25	形原町 会社	377		
42	1	25	16	32	豊岡町 御堂山 山林	15,000		1
42	3	14	15	00	三谷町原山1-47 砥神山	30,000		
42	4	26	2	32	五井町山田89-126 五井山	5,000		
42	5	15	19	40	本町 工場	529		6
42	5	17	12	40	三谷町 旅館	1,716		2

年	月	日	時	分	出火場所・名称	焼損面積 m ²	死傷者	
							死	傷
42	7	30	13	46	西浦町 稻生山	5,940		
42	9	10	2	43	金平町 旅館	315		1
42	9	14	14	55	坂本町 山林	2,000		
42	10	22	11	40	相楽町 御堂山	2,000		
42	11	15	1	33	三谷町 下り急行「安芸」食堂車	64	2	
42	12	22	23	44	大塚町 工場	678		1
43	1	17	10	07	西浦町 旅館	506		1
43	4	7	13	04	西浦町 一本木山	27,000		
43	12	29	12	32	三谷町 造船	528		1
44	3	11	22	50	三谷町 旅館	424		
44	8	5	22	15	清田町 旅館	52		
44	8	17	14	30	蒲郡町 工場	940		
44	9	12	14	30	府相町 工場	721	3	3
45	4	1	15	30	西浦町 旅館	1,370		2
45	12	4	22	43	神明町 商店	629		2
46	1	26	18	35	坂本町 桑谷山	20,000		3
46	5	24	2	03	宝町 倉庫	412		
46	11	19	19	40	形原町 工場	455		1
46	12	14	2	34	形原町 工場	546		
47	8	12	20	18	形原町 百貨センター	718		
48	1	19	14	34	豊岡町 工場	444		1
48	3	1	12	08	五井町 五井山	22,500		
48	12	30	12	18	西浦町 大狭間山	6,700		
48	12	30	17	30	浜町蒲郡埠頭3号岸壁 船舶			
49	4	1	21	15	水竹町 工場	165		

年	月	日	時	分	出火場所・名称	焼損面積 m ²	死傷者	
							死	傷
49	12	20	20	25	丸山町 貸工場	1,307		2
50	1	30	14	20	宝町 会社	671		2
50	3	2	14	30	三谷北通 共同住宅	248		
50	3	9	11	58	形原町 工場	1,469		
51	1	2	12	25	宮成町 住宅	339	1	
53	6	27	0	45	大塚町 工場	204		
54	1	20	15	08	松原町 住宅	100	2	
54	2	8	14	30	新井町 会社	1,163		
55	1	28	13	50	豊岡町 印刷工場	184		
55	4	12	14	35	柏原町 山林	5,000		
55	4	26	17	08	西浦町 神社(倉庫)	920		
55	10	13	19	30	竹谷町 配送センター	200		
55	11	3	17	08	竹谷町 工場	270		
56	2	19	18	07	三谷町 工場	218		
56	7	25	22	35	神明町 会社	1,047		2
56	10	6	8	01	丸山町 工場	620		
57	7	25	19	25	大塚町 住宅	252		2
57	12	28	10	40	形原町 住宅	197		1
58	4	16	21	57	大塚町 住宅	135	1	
58	4	21	0	45	大塚町 住宅	215		1
58	6	24	3	38	竹谷町 工場	328		
58	10	7	3	20	五井町 住宅	284		
58	12	18	3	10	浜町 車庫	833		1
59	3	1	17	15	府相町 住宅	151		

年	月	日	時	分	出火場所・名称	焼損面積 m ²	死傷者	
							死	傷
59	11	27	7	20	西浦町 商店	89	3	
59	11	27	7	30	水竹町 住宅	643		
60	1	30	22	55	西浦町 工場	872		1
60	3	6	6	15	三谷町 工場	517		1
60	3	12	2	13	西浦町 住宅	76		1
60	11	14	2	08	浜町 工場	30		
61	2	22	14	10	五井町 山林	13,306		
61	5	22	19	43	三谷町 共同住宅	40		4
61	10	13	10	06	浜町 工場	600		
61	12	18	12	12	金平町 旅館	34		
62	2	25	14	00	三谷町 山林	47,500		
62	3	10	0	05	豊岡町 住宅	64	2	
62	11	7	22	26	竹谷町 工場	1,236		
63	2	2	15	57	清田町 住宅	122	1	
63	2	9	14	24	三谷町 山林	5,000		
63	8	5	22	39	三谷町 工場	351		
63	8	17	15	02	西浦町 倉庫	467		
63	8	30	23	30	新井町 工場	2,381		1
63	11	5	3	45	拾石町 会社	71		
63	11	12	9	20	西浦町 工場	254		
63	12	25	3	54	三谷町 商店	785		
元	3	10	0	10	竹谷町 工場	50		
2	3	20	12	40	三谷町 倉庫	140		
2	11	19	3	15	形原町 住宅、倉庫	339		
3	7	19	0	58	豊岡町 工場	220		

年	月	日	時	分	出火場所・名称	焼損面積 m ²	死傷者	
							死	傷
4	3	7	14	00	本町店舖併用住宅	355		2
5	4	1	0	52	形原町倉庫	269		
5	4	15	0	00	形原町倉庫	230		
5	12	2	4	45	拾石町住宅	223		1
6	1	20	18	13	港町工場	223		2
7	3	7	23	12	一色町木工所	335		
7	7	2	不明		三谷北通倉庫	177		
7	11	2	2	15	三谷町工場	359		
8	12	15	15	09	八百富町住宅	116		
9	2	8	10	48	形原町住宅	192		
9	12	4	1	02	神ノ郷町工場	302		1
10	4	27	0	38	西浦町空家	295		1
10	5	22	16	40	西迫町住宅	157	1	2
10	9	1	23	20	一色町鉄工場	0		
11	5	13	0	10	西浦町寺	104		
11	11	23	16	50	竹谷町住宅	27	3	
12	1	7	22	08	形原町住宅	350		
12	3	6	3	15	栄町住宅	115		1
12	4	6	15	10	三谷北通住宅	233		
12	6	6	22	49	大塚町工場	132		
12	8	25	0	52	八百富町商店	103		1
12	12	22	17	17	竹谷町工場	521		
13	2	17	1	15	三谷町住宅	202	1	
13	3	16	7	6	三谷町住宅	154		

年	月	日	時	分	出火場所・名称	焼損面積 m ²	死傷者	
							死	傷
13	3	16	7	6	三谷町 住宅	154		
13	5	27	0	41	浜町 工場	0		
14	5	13	16	15	拾石町 住宅	339		
14	5	20	4	25	西浦町 倉庫	649		
15	5	19	0	10	大塚町 工場	455		1
16	2	15	23	10	鹿島町 住宅	128		
16	3	30	12	11	形原町 住宅	87		
16	8	5	12	25	西浦町 住宅	71		
16	9	3	11	20	三谷町 住宅	200		1
18	1	27	16	28	形原町 住宅	375		
19	12	17	15	15	豊岡町 住宅	648		
20	3	1	22	15	浜町 工場	345		
21	1	9	1	0	清田町 住宅	127		
21	1	18	16	45	一色町 工場	268		
21	3	16	2	20	竹谷町 住宅	257	2	1
21	3	18	20	14	形原町 店舗	771		1
21	7	3	15	10	中央本町 店舗	479		1
21	12	15	3	20	西浦町 商店	556		
22	3	30	7	20	水竹町 住宅	170		5
22	4	9	18	55	西迫町 併用住宅	737	2	
23	1	24	12	15	形原町 併用住宅	159		1
23	5	9	16	25	金平町 住宅	65	1	2
23	9	20	9	30	形原町 工場	913		
23	10	1	14	18	豊岡町 共同住宅	70		

年	月	日	時	分	出火場所・名称	焼損面積 m ²	死傷者	
							死	傷
24	4	12	19	9	清田町 住宅	157	1	
24	5	24	18	30	竹谷町 併用住宅	248	2	
24	11	9	5	1	三谷町 店舗併用住宅	215		2
25	5	7	19	7	西浦町 旅館	1,978		
25	7	16	20	25	大塚町 工場	563		
25	9	19	1	5	竹谷町 住宅	89	1	
26	2	12	21	4	竹谷町 住宅	237		
26	5	15	21	9	西迫町 工場	493		
27	10	25	9	50	清田町 寺	1,657		
27	11	5	19	32	金平町 農園	552		
27	12	12	9	55	形原町 住宅	389		
28	12	8	6	00	竹谷町 住宅	166	1	
28	12	16	21	15	浜町 倉庫	0		
29	12	21	0	8	三谷町 旧ホテル	1,987		

(注)概ねいずれかに該当する火災を掲載

- ・損害額1,000万円以上、建物焼損面積500m²以上
- ・林野焼損面積5,000m²以上、死傷者2名及びその他特異火災事例

地区別火災発生状況

(平成29年中)

区 分		地区別 計	地区別									
			大塚地区 総代区	三谷地区 総代区	蒲郡町部 総代区	東部地区 総代区	北部地区 総代区	西部地区 総代区	塩津地区 総代区	形原地区 総代区	西浦地区 総代区	浜町地区
火災 種別	建物火災 (件)	12		2	3	1	1		2	2	1	
	林野火災 (件)											
	車両火災 (件)	6	1	1		1	1	1	1			
	船舶火災 (件)											
	その他の火災 (件)	5	1							3	1	
合 計 (件)		23	2	3	3	2	2	1	3	5	2	
焼損棟数	全 焼 (棟)	8		2						3		3
	半 焼 (棟)											
	部分焼 (棟)	6			1					4		1
	ぼ や (棟)	9		1	2	1	1		2	1	1	
り災人員 (人)		36			10				5	17	4	
死傷者	死者 (人)											
	傷者 (人)	2							1	1		

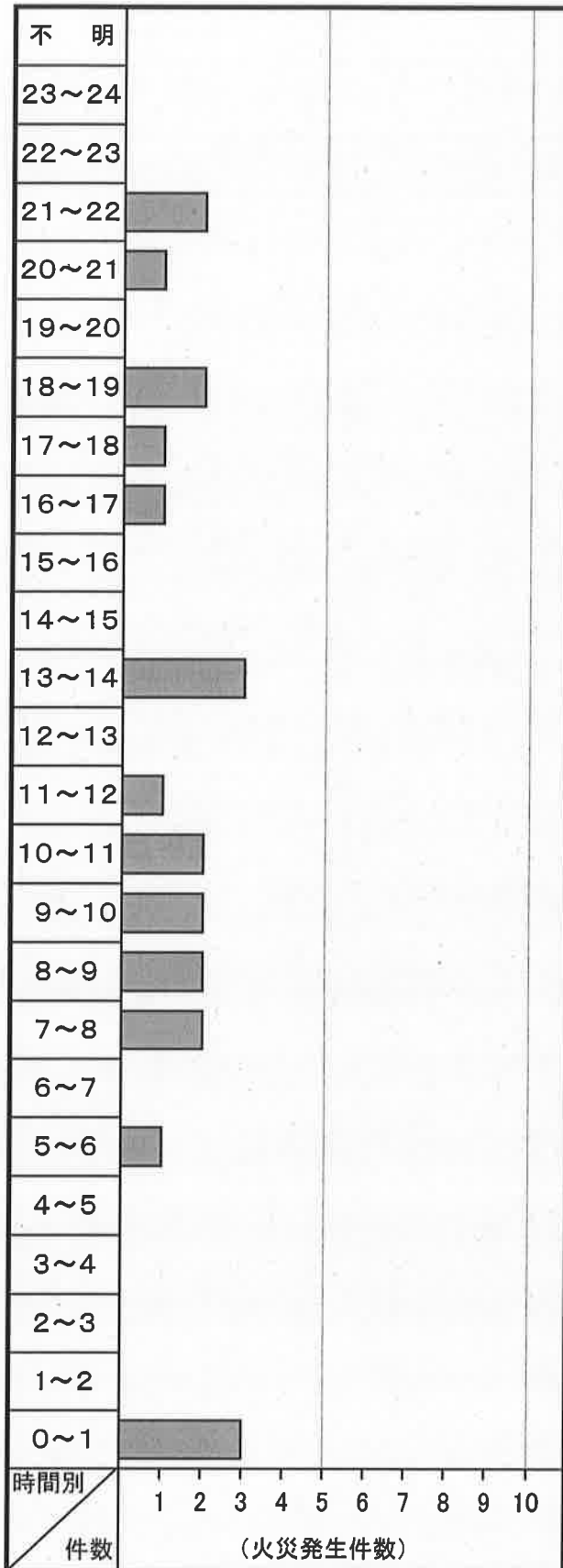
月別火災発生状況

(平成29年中)

区分		月別計	月別											
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
火災種別	建物火災 (件)	12			2	1	2	2			1	2		2
	林野火災 (件)													
	車両火災 (件)	6	1	1	1		1						1	1
	船舶火災 (件)													
	その他の火災 (件)	5				1	1	1						2
合計 (件)		23	1	1	3	2	4	3			1	2	1	5
焼損棟数	全焼 (棟)	8			3						3			2
	半焼 (棟)													
	部分焼 (棟)	6			4		1				1			
	ぼや (棟)	9			2	1	1	2				2		1
り災人員 (人)		36			15		7	7			4	3		
死傷者	死者 (人)													
	傷者 (人)	2					1					1		

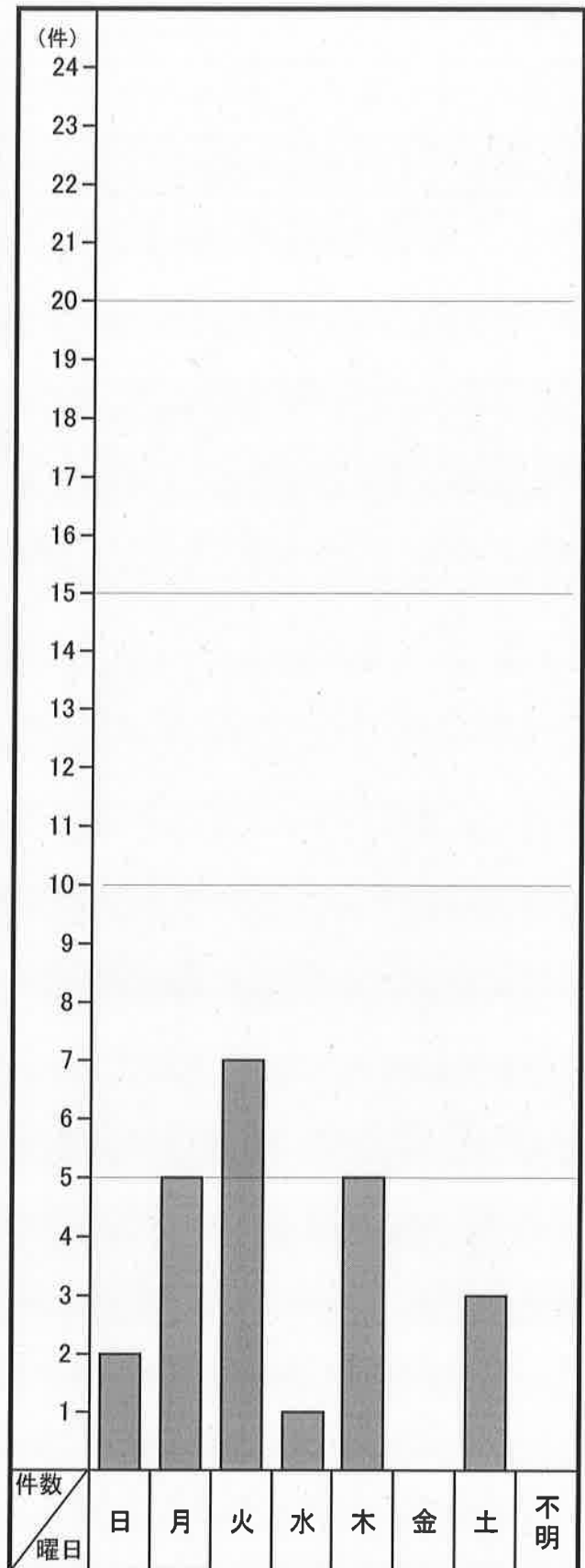
時間別火災発生状況

(平成29年中)



曜日別火災発生状況

(平成29年中)



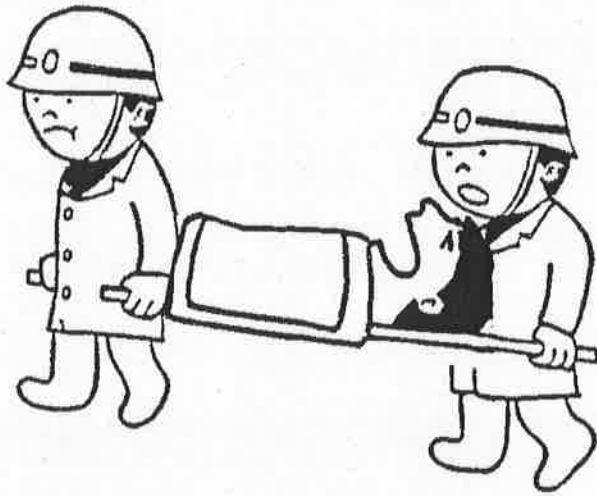
初期消火の状況表

種別 使用器具	建物火災		車両火災		林野、その他火災		計	
	件数	成功	件数	成功	件数	成功	件数	成功
消火器	2	1	2	2			4	3
水バケツ							0	0
水道水	2	2			2	1	4	3
消火栓							0	0
布団等							0	0
その他	2	2	1	1	3	1	6	4
計	6	5	3	3	5	2	14	10

過去5年間出火原因別順位表

年別 順位	平成29年 件	平成28年 件	平成27年 件	平成26年 件	平成25年 件
1位	たき火 6	たばこ 5	こんろ 7	たばこ 5	たき火 6
2位	こんろ 3	電気機器 3	たき火 3	たき火 5	放火の疑い 5
3位	電気配線 3	電気配線 2	たばこ 2	放火の疑い 4	こんろ 各 たばこ 4
4位	たばこ等 1	たき火等 1	ストーブ 2	火遊び 3	電気機器 4

救	急	統	計
救	助	統	計



救 急

救急活動の実態

()部分は不搬送の件数

区 分	29年	28年	増減(△は減少)	
出 場 件 数	3,586 (224) 件	3,462 (223) 件	124 件	
搬 送 人 員	3,395 人	3,273 人	122 人	
事 故 種 別	急 病	2,424 (153) 件	2,404 (131) 件	20 件
	交通事故	274 (12) 件	251 (15) 件	23 件
	一般負傷	519 (21) 件	436 (15) 件	83 件
	転院搬送	251 (1) 件	236 (1) 件	15 件
	その他	118 (37) 件	135 (61) 件	△ 17 件

平成29年中における救急業務の実施状況は、救急出場件数が3,586件あり、搬送人員は3,395人でした。

前年(救急出場件数3,462件、搬送人員3,273人)と比較しますと、救急出場件数で124件、搬送人員では122人増加しました。

1日平均約9.8件の出動があり、市民25人に1人が搬送されたこととなります。

※救急現場での処置等により搬送しなかった件数は224件(不搬送)でした。

救 助

救助活動については、近年、人命救助を必要とする多種多様な災害の発生に伴い、これらの災害に対応するため、救助隊員は人命の救助に関する専門的な教育訓練を受け、更に地域の特性を考慮した救助資機材の装備をして、救助体制の万全を図っております。

救急業務の推移状況

件数	200	400	600	800	1000	1200	1400	1600	1800	2000	2200	2400	2600	2800	3000	3200	3400	3600	
昭和38	174	救急業務開始 5月24日																	
39	359	(単位:件)																	
40	460																		
41	564																		
42	654																		
43	755																		
44	925																		
45	幸田町救急応援協定 8/24~ 993																		
46	1,240																		
47	1,210																		
48	西部出張所救急業務開始 7/1~ 1,358																		
49	1,325																		
50	幸田町救急業務開始 11/1~ 1,500																		
51	東部出張所救急業務開始 11/1~ 1,345																		
52	1,489																		
53	1,401																		
54	1,485																		
55	1,429																		
56	1,480																		
57	1,675																		
58	1,681																		
59	1,671																		
60	1,697																		
61	1,700																		
62	1,692																		
63	1,749																		
平成 元	1,850																		
2	1,884																		
3	1,952																		
4	1,860																		
5	1,936																		
6	高規格救急自動車業務開始(1台目) 1/1~ 1986																		
7	2,151																		
8	高規格救急自動車業務開始(2台目) 2/16~ 1986																		
9	2,119																		
10	高規格救急自動車業務開始(3台目) 3/16~ 2,343																		
11	2,323																		
12	2,443																		
13	高規格救急自動車業務開始(4台目) 3/1~ 2,554																		
14	2,636																		
15	2,839																		
16	2,827																		
17	3,010																		
18	3,018																		
19	2,879																		
20	2,884																		
21	2,912																		
22	3,009																		
23	3,394																		
24	高規格救急自動車業務開始(5台目) 8/1~ 3,322																		
25	3,377																		
26	3,354																		
27	3,528																		
28	3,462																		
29	3,586																		

救急業務過去20年間の事故別統計表

事故種別 年 別	火災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他	計
平成10年	8		1	407	46	26	317	25	29	1,320	164	2,343
平成11年	3		5	370	39	15	328	27	17	1,390	129	2,323
平成12年			3	408	44	13	359	21	36	1,396	163	2,443
平成13年	7		2	414	38	33	335	35	32	1,508	150	2,554
平成14年	7	1	5	418	24	9	376	26	26	1,577	167	2,636
平成15年	4		2	383	38	23	377	26	35	1,736	215	2,839
平成16年	3		5	352	36	21	393	29	27	1,753	208	2,827
平成17年	3		2	378	41	20	436	27	33	1,879	191	3,010
平成18年	4		4	385	32	32	383	9	30	1,932	207	3,018
平成19年	1	1	6	318	36	18	393	18	30	1,835	223	2,879
平成20年	4		8	310	28	40	380	14	22	1,844	289	2,939
平成21年	12	1	4	347	33	30	403	17	31	1,824	256	2,958
平成22年	8		9	287	37	22	428	16	46	1,899	257	3,009
平成23年	7	1	2	305	38	32	427	25	42	2,240	275	3,394
平成24年	3	1	6	285	38	37	443	14	32	2,218	245	3,322
平成25年	13	1	2	294	37	21	460	20	26	2,251	252	3,377
平成26年	14		3	254	32	33	478	11	28	2,236	265	3,354
平成27年	11	1	7	264	28	27	533	11	19	2,363	264	3,528
平成28年	20		7	251	28	21	436	15	22	2,404	258	3,462
平成29年	9		5	274	31	19	519	17	22	2,424	266	3,586

救急統計表

(平成29年中)

事故別		月別												計													
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月														
火災	出場件数	1		1			1			2	2	1	1	9													
	搬送人員										1	1		1	1	1											
自然災害	出場件数																										
	搬送人員																										
水難事故	出場件数	1				1		1	1					1	5												
	搬送人員	1	1			1	1	1	1	1					4	1											
交通事故	出場件数	16	22	27	20	19	21	23	18	25	23	33	27	274													
	搬送人員	16	7	15	17	20	15	19	14	21	13	23	14	24	12	25	15	23	13	35	19	30	19	288	173		
労働災害	出場件数	3	6	1		3	4	1		4	3	3	3	31													
	搬送人員	3	3	6	6	1	1	3	2	4	2	1	2	4	4	3	2	3	2	3	2	2	2	30	24		
運動競技	出場件数	1	1		1			2	2	3	5	1	2	1	19												
	搬送人員	1	1	1	1	1	1	2	1	2	2	3	3	5	3	1	1	2	2	1	1	1	19	15			
一般負傷	出場件数	55	44	35	41	38	34	52	41	41	44	44	50	519													
	搬送人員	55	16	42	20	33	15	38	19	37	18	32	18	50	21	40	21	39	18	42	15	43	15	50	23	501	219
加害	出場件数	3		3					4	3	1	1	2	17													
	搬送人員	2	1	2	2				2	2	1	1	1	1	1	1	1	2	2					12	9		
自損行為	出場件数	1	2	2	3	1		2	1	4	3	1	2	22													
	搬送人員	1	1	2	1	2	1		2	2	2	1	2	1	1	1	1	2	1	1	1	2	1	15	7		
急病	出場件数	225	197	198	170	187	169	237	237	207	201	190	206	2,424													
	搬送人員	209	121	185	104	188	102	161	84	178	98	155	82	229	135	219	118	191	94	185	93	183	97	192	105	2,275	1,233
その他	出場件数	26	26	20	16	23	22	22	35	14	19	25	18	266													
	搬送人員	24	17	23	11	20	8	15	8	23	11	20	14	17	6	32	16	14	8	19	6	25	13	18	7	250	125
合計	出場件数	332	298	287	251	272	253	344	339	303	297	301	309	3,586													
	搬送人員	312	166	281	158	275	146	237	127	261	143	234	130	327	180	321	172	281	144	277	131	294	151	295	158	3,395	1,806

曜日別救急出場状況

(平成29年中)

事故種別		曜日別							計
		日	月	火	水	木	金	土	
火 災	出場件数(件)	2	1	1		4		1	9
	搬送人員(人)					1			1
自然災害	出場件数(件)								
	搬送人員(人)								
水難事故	出場件数(件)	1	3			1			5
	搬送人員(人)	1	3						4
交通事故	出場件数(件)	30	45	36	46	29	45	43	274
	搬送人員(人)	31	44	38	48	34	48	45	288
労働災害	出場件数(件)	1	7	3	6	5	5	4	31
	搬送人員(人)		7	3	6	5	5	4	30
運動競技	出場件数(件)	8		2	2	2	2	3	19
	搬送人員(人)	8		2	2	2	2	3	19
一般負傷	出場件数(件)	78	74	61	89	87	60	70	519
	搬送人員(人)	77	71	58	87	82	57	69	501
加 害	出場件数(件)	7		4	1	2	1	2	17
	搬送人員(人)	4		3	1	1	1	2	12
自損行為	出場件数(件)	4		2	3	3	6	4	22
	搬送人員(人)	3		2	2	2	4	2	15
急 病	出場件数(件)	415	336	331	350	308	319	365	2,424
	搬送人員(人)	390	306	316	333	291	297	342	2,275
そ の 他	出場件数(件)	4	41	53	38	48	55	27	266
	搬送人員(人)	3	39	52	36	43	52	25	250
計	出場件数(件)	550	507	493	535	489	493	519	3,586
	搬送人員(人)	517	470	474	515	461	466	492	3,395

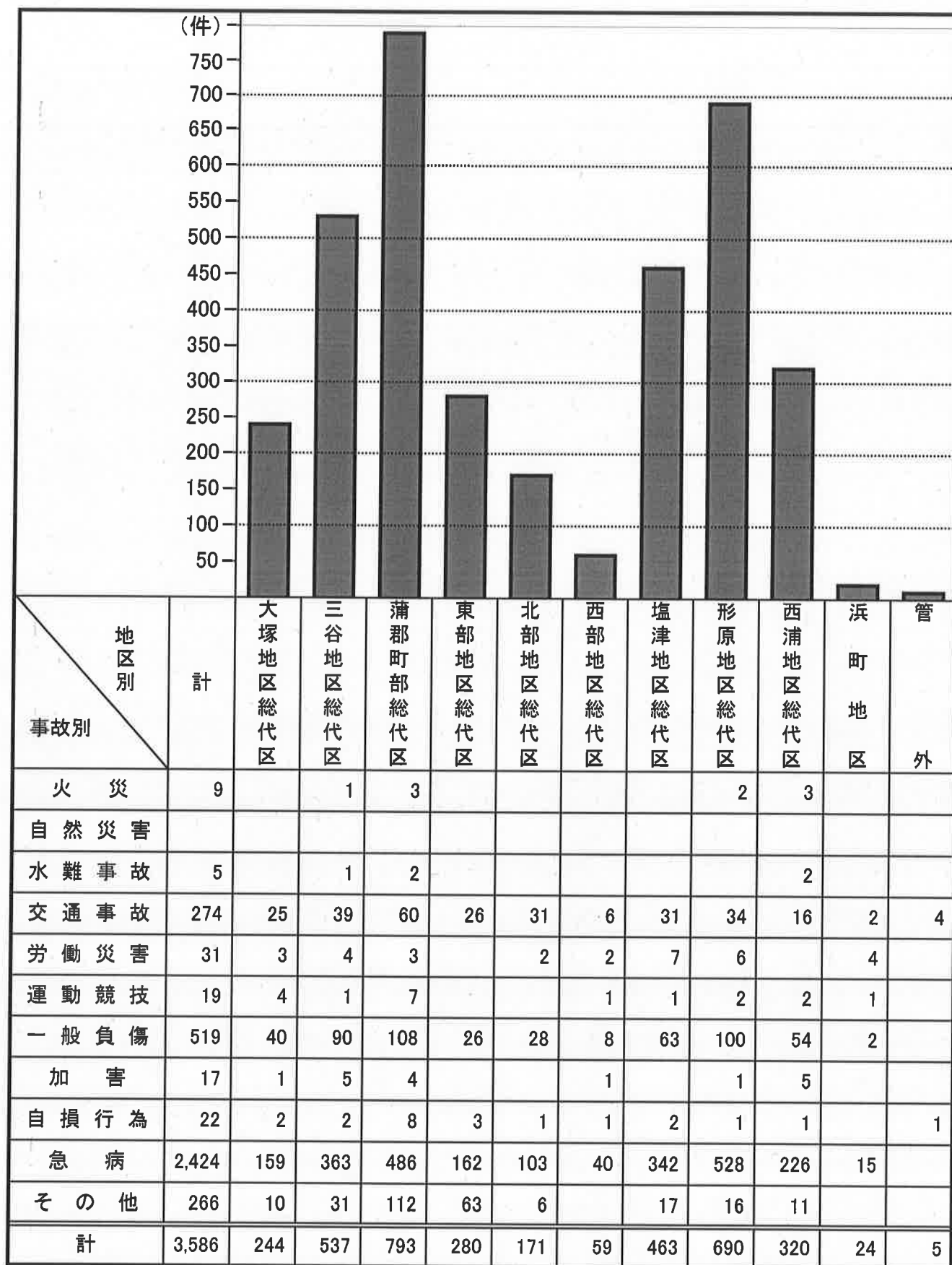
救急事故別出場時間帯状況

(平成29年中)

事故別 時間帯	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
0～1	1			6	1		7			55		70
1～2	2			1	1		7	2		44	2	59
2～3				2			9			52	4	67
3～4				1			8	1		51		61
4～5				6			6	1	1	39		53
5～6			1	5	1		10			75		92
6～7				8			8		1	90	2	109
7～8	1		1	18			22		1	126	5	174
8～9				20	4		38			134	5	201
9～10				24	6	1	43	2	2	135	18	231
10～11	1			22	3	1	33		3	138	50	251
11～12				11	2	1	29	1	2	130	36	212
12～13				15	1	1	29		1	149	37	233
13～14	1		1	16	3	6	24	1	2	119	22	195
14～15			1	10	2	2	30	2	1	104	20	172
15～16				9	3	2	20			131	14	179
16～17			1	12	1	1	31	1	1	96	10	154
17～18	1			20		2	36			119	20	198
18～19	1			14	1		24		2	120	8	170
19～20				11	1		28			108	6	154
20～21	1			10	1	2	31	2	1	124		172
21～22				11			23	1	4	104	3	146
22～23				18			14	1		102	1	136
23～24				4			9	2		79	3	97
合計	9		5	274	31	19	519	17	22	2,424	266	3,586

地区別救急出場状況

(平成29年中)



傷病程度別救急搬送状況

(平成29年中)

(単位:人)

程度別 事故別	軽 症	中等症	重 症	死 亡	計
急 病	1,235	814	162	64	2,275
交通事故	231	47	10	0	288
一般負傷	319	130	44	8	501
その他	68	210	48	5	331
計	1,853	1,201	264	77	3,395

温泉地区別搬送状況一覧表

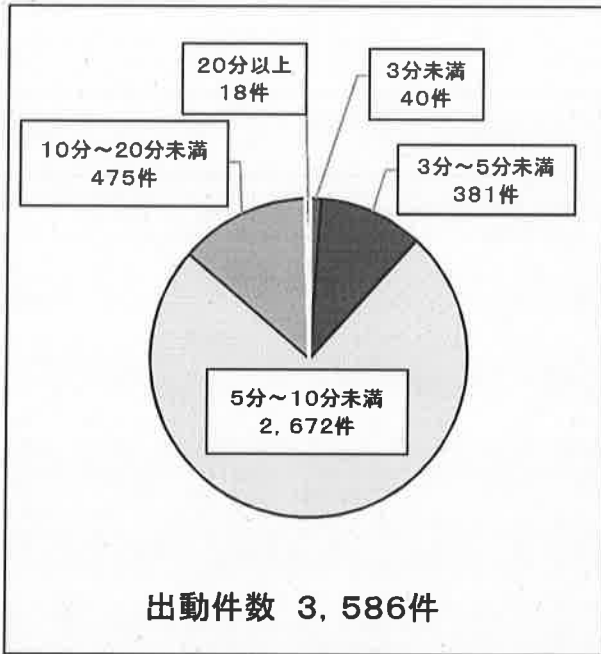
(平成29年中)

(単位:人)

事故別 地区別	急 病	一般負傷	その他	計
三谷温泉地区	27	8	1	36
西浦温泉地区	24	11	1	36
形原温泉地区	9			9
その他の旅館	3	2		5
計	63	21	2	86

※各旅館からの搬送者数

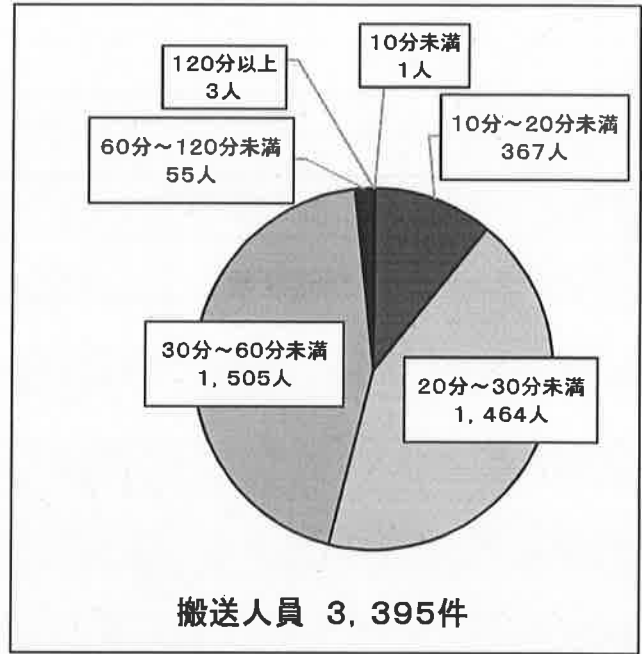
119番受信から救急車現場到着所要時間の状況
(平成29年中)



(平均所要時間 7.6分)

(平成28年中全国平均所要時間 8.5分)

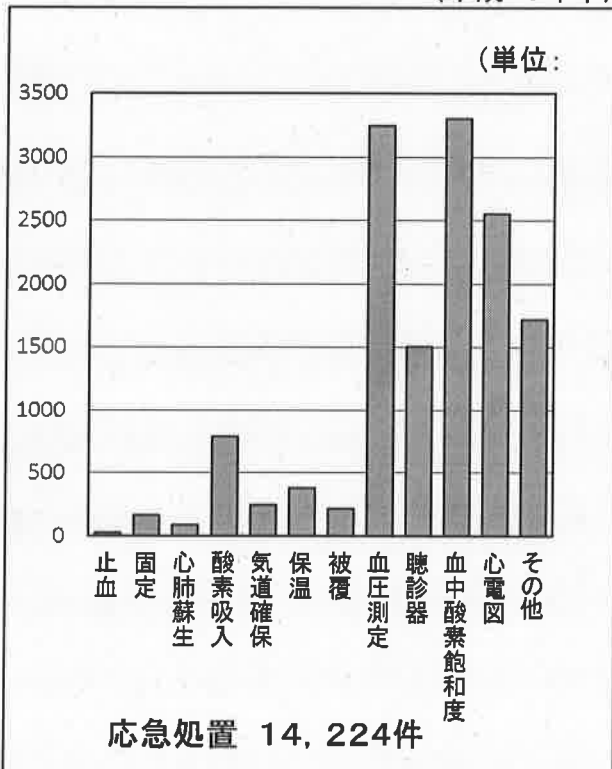
119番受信から医療機関収容所要時間の状況
(平成29年中)



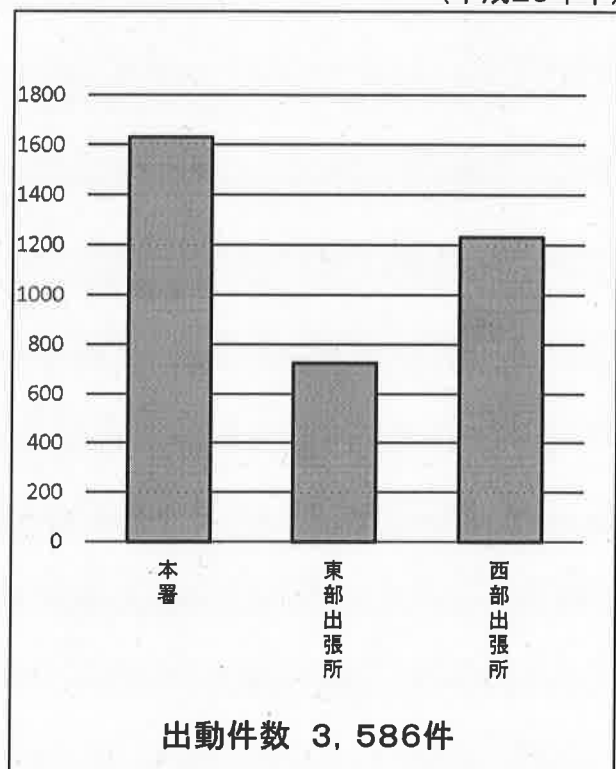
(平均所要時間 30.9分)

(平成28年中全国平均所要時間 39.3分)

救急隊員の実施した応急処置状況
(平成29年中)



署所別救急出場状況
(平成29年中)



医療機関別救急搬送状況

(平成29年中)

区分		医療機関						計
		蒲郡市民病院	蒲郡厚生館病院	蒲郡東部病院	蒲郡クリニック	その他医療機関	市外病院	
搬送件数(件)		3,050	4	4	-	3	301	3,362
搬送人員(人)		3,083	4	4	-	3	301	3,395
男女別	男	1,625	1	3	-	1	176	1,806
	女	1,458	3	1	-	2	125	1,589

管外救急搬送状況

(平成29年中)

区分		市町村											計
		豊橋市	豊川市	岡崎市	安城市	名古屋	西尾市	豊明市	大府市	刈谷市	その他	ヘリコプター	
搬送件数		151	45	33	36	6	14	3	1	4	5	3	301
搬送人員		151	45	33	36	6	14	3	1	4	5	3	301

年齢別傷病者搬送人員数

(平成29年中)

年齢区分 \ 月別	月別												計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
0歳 ~ 9歳	12	5	7	11	15	7	16	13	10	12	7	14	129
10歳 ~ 19歳	6	9	6	8	5	10	14	12	13	5	5	8	101
20歳 ~ 29歳	7	11	12	8	11	11	22	19	21	11	15	12	160
30歳 ~ 39歳	10	10	16	5	15	13	21	15	11	9	13	14	152
40歳 ~ 49歳	12	11	16	13	15	13	16	27	14	14	19	12	182
50歳 ~ 59歳	19	14	26	13	17	24	23	24	28	24	24	16	252
60歳 ~ 64歳	17	11	3	3	10	7	11	12	15	16	11	7	123
65歳 ~ 69歳	30	23	22	18	20	18	28	28	23	25	20	25	280
70歳 ~ 74歳	27	32	20	31	28	23	39	37	22	24	37	31	351
75歳 ~ 79歳	46	33	34	31	31	31	27	37	37	40	35	36	418
80歳 ~ 84歳	51	45	47	36	40	39	57	47	36	44	37	48	527
85歳 ~ 89歳	45	42	47	36	24	20	36	33	32	26	38	39	418
90歳 ~ 94歳	24	26	15	22	22	15	12	15	16	21	26	22	236
95歳 ~ 99歳	5	8	3	2	8	3	5	2	3	6	7	8	60
100歳以上	1	1	1									3	6
合計	312	281	275	237	261	234	327	321	281	277	294	295	3,395
65歳以上の人数	229	210	189	176	173	149	204	199	169	186	200	212	2,296

年別救助出場件数の比較

区 分		29年中	28年中	27年中
出場件数（件）		36	45	29
内 訳	火 災	—	—	—
	交通事故	17	24	8
	機械事故	2	1	3
	水難事故	3	5	5
	建物事故	8	10	6
	その他	6	5	7

年別救助人員数の比較

区 分		29年中	28年中	27年中
救助人員（人）		15	19	15
内 訳	火 災	—	—	—
	交通事故	6	8	5
	機械事故	1	1	1
	水難事故	2	4	4
	建物事故	4	3	2
	その他	2	3	3

通信・指令統計
気象統計



通信・指令

火災、救助、救急等の災害情報を東三河消防指令センターで受信し、消防部隊に迅速かつ的確な出動指令を行うことで消防活動の合理的、効果的な運用を期しています。また、火災をはじめとした各種災害、さらには救急医療機関の情報をテレホンサービス等で提供し、災害による被害の軽減及び社会の安寧秩序の保持に努めています。

気象

消防庁舎に設置された気象観測装置で刻々と変化する気温や湿度、気圧、雨量、風速といった気象情報を観測し、火災予防や風水害防ぎよなどの消防活動全般に活用すると同時に、観測データをホームページで提供しています。

通 信 施 設 の 現 況

(平成30. 4. 1現在)

区 分	消 防 本 部	消 防 署			消 防 団	市 役 所	市 内	合 計	
		本 署	東 部 出張所	西 部 出張所					
デ ジ タ ル 消 防 無 線	基 地 局	1						1	
	半 固 定 無 線 局		1	1	1			3	
	車 載 移 動 局	5	15	2	4			26	
	携 帯 移 動 局	2	14	5	9			30	
	車 載 受 令 機					24		24	
	携 帯 受 令 機		3	1	1	25		30	
ア ナ ロ グ 消 防 無 線	固 定 局							0	
	基 地 局							0	
	車 載 移 動 局							0	
	携 帯 移 動 局							0	
アナログ署活用無線	携 帯 移 動 局		20	6	10			36	
市 防 災 行 政 無 線	基 地 局					1		1	
	車 載 移 動 局							0	
	携 帯 移 動 局		1			24	25	50	
	同 報 系	固 定 局					1		1
		屋 外 拡 声 子 局						108	108
遠 隔 制 御 器			1					1	
県 防 災 行 政 無 線	固 定 局		1			1		2	
防 災 相 互 無 線	基 地 局							0	
	車 載 移 動 局							0	
	携 帯 移 動 局							0	

月別火災報知専用電話(119番)受信状況

※ 東三河消防指令センター受信分

(平成29年中)

種 別 月別	火 災	救 急	救 助	そ の 他 災 害	そ の 他	い た ず ら	医 療 情 報	問 合 せ	ま ち が い	テ ス ト	訓 練 通 報	転 送	合 計
1月	3	336	2	3	5	6	0	25	21	62	19	1	483
2月	2	294	3	1	10	8	5	17	28	96	47	3	514
3月	6	288	2	1	7	5	0	19	24	122	34	1	509
4月	3	248	3	0	11	8	0	18	24	74	24	2	415
5月	2	271	1	2	8	3	0	15	21	37	20	1	381
6月	2	251	0	3	9	1	4	11	23	27	29	1	361
7月	0	353	3	6	8	14	4	21	37	20	22	3	491
8月	0	333	2	1	10	18	1	17	35	18	12	0	447
9月	2	301	3	1	4	5	4	18	27	31	25	2	423
10月	3	299	3	2	14	31	2	25	38	33	40	2	492
11月	2	290	4	0	7	10	2	16	45	30	39	2	447
12月	14	310	5	1	4	10	2	16	29	31	26	0	448
計	39	3,574	31	21	97	119	24	218	352	581	337	18	5,411

気 象 状 況

(平成29年中)

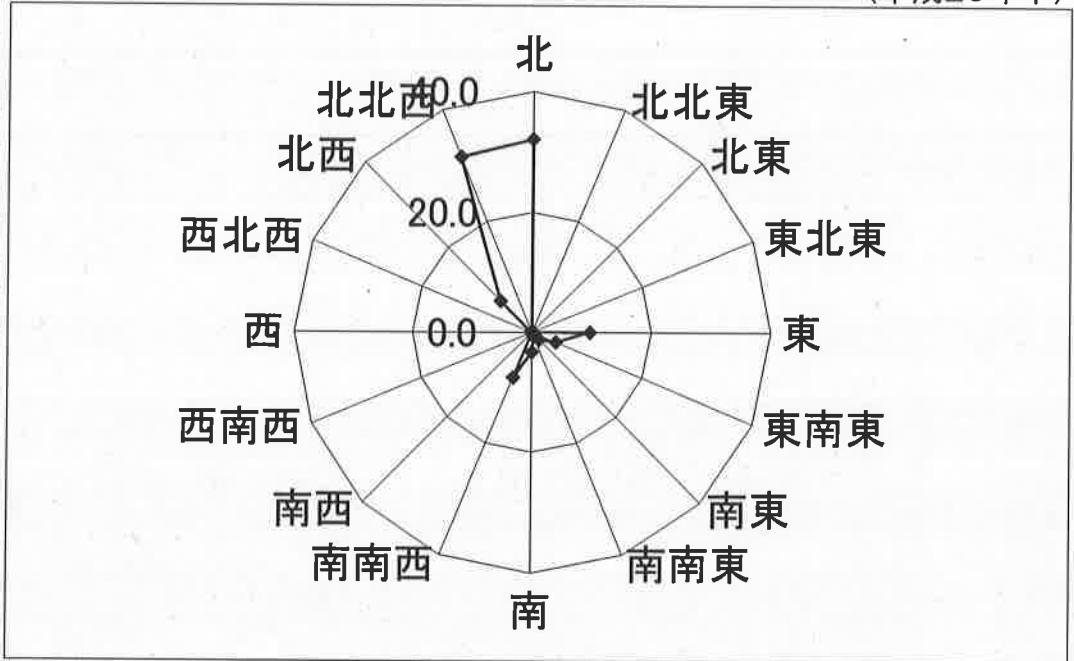
区 分	風(m/s)			気温(°C)			湿度(%)		雨(mm)		
	主たる風向	平均風速	最大風速	平均気温	最高気温	最低気温	平均湿度	最低湿度	降雨量	降雨日数	
1月	北北西	4.0	26.0	5.6	13.1	-2.4	52.9	19.1	31.5	7	
2月	北北西	4.4	24.8	5.9	15.5	-0.1	49.8	21.1	36.0	9	
3月	北北西	3.9	25.7	8.6	19.2	0.1	50.3	14.9	86.0	11	
4月	北北西	3.4	25.8	14.7	24.3	4.4	55.6	16.3	128.5	11	
5月	東	2.8	21.6	19.9	30.6	12.0	58.0	13.8	57.5	5	
6月	北北西	2.8	23.5	21.7	30.9	14.0	60.5	14.7	138.0	8	
7月	南南西	2.5	14.1	27.7	35.1	22.5	67.0	29.4	55.5	4	
8月	北	2.8	21.6	28.1	35.7	23.2	65.4	29.1	105.5	9	
9月	北	2.9	29.1	24.0	32.2	15.0	60.2	17.4	86.0	11	
10月	北	2.9	33.6	18.7	30.4	9.3	67.3	24.9	354.5	17	
11月	北	2.9	23.8	12.4	22.3	3.3	59.4	24.1	47.0	6	
12月	北	3.7	23.5	6.7	14.8	1.5	51.9	23.0	25.0	4	
平均		3.3		16.2			58.2		95.9		
									合計	1,151.0	102

年間風向頻度

(平成29年中)

年間風向頻度(%)

北	32.1
北北東	0.0
北東	0.0
東北東	0.2
東	9.7
東南東	4.3
南東	1.7
南南東	0.7
南	3.3
南南西	8.2
南西	0.0
西南西	0.0
西	0.0
西南西	0.0
南西	0.2
北西	7.4
北北西	31.6
静穏	0.6



主要警報・注意報発表状況

(平成29年中)

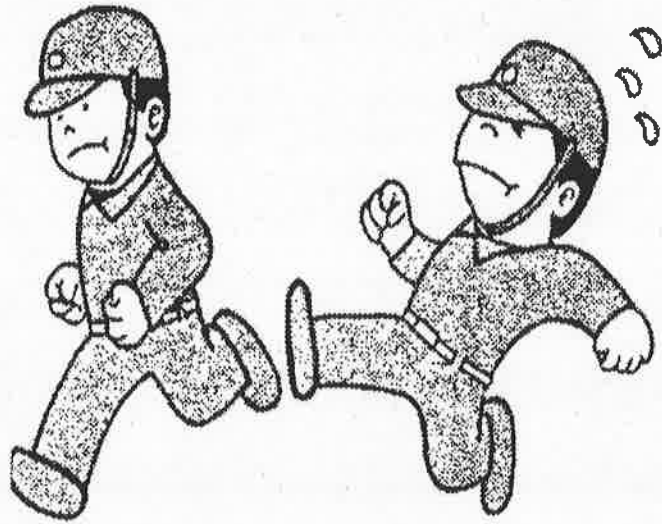
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
暴風警報	1							1	1	1			4
大雨警報						1		1		2			4
洪水警報						1							1
波浪警報										1			1
強風注意報	8	9	9	7	3	3	1	2	2	4	7	9	64
波浪注意報	2	4	2	2	1	1		2	1	3	1	2	21
大雨注意報		1		1	2	4	2	3	4	4		1	22
洪水注意報		1		1	2	4	1	1		2			12
雷注意報		2	3	4	6	5	12	13	1	3	2	1	52
乾燥注意報	7	8	7	8	6	3			4	2	3	7	55
濃霧注意報		1		3	2	2	1	1			1		11

主要気象情報発表状況

(平成29年中)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
津波情報													0
地震情報	4			4	4	3	1	1	1	2	2	1	23
火災気象通報	14	15	22	13	6	16			7	6	7	14	120
台風に関する情報							41	47	52	58			198
竜巻注意情報					3	4	9	6	5	1		1	29

消 防 団



消 防 団

消防団は主として火災の鎮圧、警戒、風水害時の警戒や救助活動等にあたる、市の公的機関で、郷土愛護の精神に基づいて、民間の人達によって組織されています。

消防団長は市長が任命し、消防団員は市内に居住し、又は勤務する年齢18歳以上の者で市の条例で定められた資格を有する者を消防団長が市長の承認を得て任命します。

消防団員にも消防吏員と同じく階級があり、団長、副団長、分団長、副分団長、部長、班長、団員の7階級となっています。

消防団定員及び実員数

(平成30. 4. 1現在)

区分	階級		団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
	計								
定員数(人)	362		1	2	9	9	14	24	303
実員数(人)	337		1	2	9	9	14	24	278

消 防 団 員 報 酬 表

(平成30. 4. 1現在)

区分	階級別	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
年 報 酬		260,000円	183,000円	130,000円	92,000円	68,000円	52,000円	47,000円
そ の 他	団 交 付 金	1,853,500円						
	手 当	火災・搜索出動1回(3時間毎)1,500円、訓練出動(出初め式等)各1回1,500円、自然災害出動1回(2時間毎)1,500円						

消防団人員・機械配置状況

(平成30. 4. 1現在)

蒲 郡 市 消 防 団																				
団 長		1人																		
副 団 長		2人																		
区分(人員・機械)	分団名	計	第一分団	第二分団	第三分団	第四分団	第五分団	第六分団	第七分団	第八分団	第九分団									
	人 員 (人)	合 計	334	36	45	37	45	42	15	34	40	40								
分 団 長		9	1	1	1	1	1	1	1	1	1									
副 分 団 長		9	1	1	1	1	1	1	1	1	1									
部 長		14	2	2	3	1	1	1	1	2	1									
班 長		24	3	3	3	3	3	3	1	3	3									
団 員		278	29	38	29	39	36	36	11	28	33	35								
機 械 (台)	小型動力ポンプ付積載車	23	2	3	3	3	3	3	1	3	2									
	消防ポンプ自動車	1	1																	
管 轄 区 域 (総代区)			相 楽、東・西大塚	東 区、松 区、上 区	中 区、北 区、西 区	府 相、小 江、港、柴	宮 成、蒲 形、新 井、形	蒲 郡 東、蒲 郡 西、吉 光	平 田、五 井	豊 岡 町 一 区	豊 岡 町 二 区	坂 本、清 田、水 竹	神ノ郷	柏 原、川 東	西 迫、拾 石、鹿 島	竹 谷、竹 谷 町 区	形 原 一 区、八 区	北 浜 区	稻 生、馬 場、知 柄	橋 田、龍 田

消防団配置車両等諸元表

(平成30. 4. 1現在)

分団別	区分	種 別	級別	車 別	登録年月	備 考
第1分団	1班	小型動力ポンプ 積 載 車	B-3	ト一ハツ トヨタ	17. 11 12. 2	相楽町 (小畑ヶ)
	2班	消防ポンプ自動車	A-2	三 菱	13. 3	大塚町 (大門)
	3班	小型動力ポンプ 軽 積 載 車	B-3	ト一ハツ ダイハツ	15. 11 27. 12	大塚町 (西屋敷)
第2分団	1班	小型動力ポンプ 積 載 車	B-3	ト一ハツ トヨタ	15. 11 10. 2	三谷町 (弥生)
	2班	小型動力ポンプ 多機能型車両	B-2	ト一ハツ いすゞ	21. 12 21. 12	三谷町 (港町通)
	3班	小型動力ポンプ 積 載 車	B-3	ト一ハツ トヨタ	16. 12 19. 10	三谷町 (九舗)
第3分団	1班	小型動力ポンプ 積 載 車	B-3	ト一ハツ トヨタ	25. 11 22. 12	松原町
	2班	小型動力ポンプ 積 載 車	B-3	ト一ハツ トヨタ	20. 11 22. 12	御幸町
	3班	小型動力ポンプ 積 載 車	B-3	ト一ハツ トヨタ	19. 12 9. 2	神明町
第4分団	1班	小型動力ポンプ 多機能型車両	B-2	ト一ハツ ニッサン	30. 3 30. 3	豊岡町 (殿門)
	2班	小型動力ポンプ 積 載 車	B-3	ト一ハツ トヨタ	18. 11 18. 9	豊岡町 (下前田)
	3班	小型動力ポンプ 積 載 車	B-3	ト一ハツ トヨタ	16. 12 18. 3	五井町 (堂前)

分団別		区分	種 別	級別	車 別	登録年月	備 考
第5分団	1班	小型動力ポンプ 積 載 車	B-3	ト一ハツ トヨタ	22. 9 10. 12	水竹町 (大坪)	
	2班	小型動力ポンプ 積 載 車	B-3	ト一ハツ トヨタ	18. 11 18. 9	清田町 (下大内)	
	3班	小型動力ポンプ 積 載 車	B-3	ト一ハツ トヨタ	21. 10 19. 10	坂本町 (向郷)	
第6分団		小型動力ポンプ 積 載 車	B-3	ト一ハツ トヨタ	19. 12 18. 3	神ノ郷町 (菅町田)	
第7分団	1班	小型動力ポンプ 積 載 車	B-3	ト一ハツ トヨタ	17. 11 22. 12	拾石町 (本郷)	
	2班	小型動力ポンプ 積 載 車	B-3	ト一ハツ トヨタ	21. 10 10. 2	竹谷町 (神田)	
	3班	小型動力ポンプ 積 載 車	B-3	ト一ハツ トヨタ	19. 12 19. 10	柏原町 (稲荷)	
第8分団	1班	小型動力ポンプ 積 載 車	B-3	ト一ハツ トヨタ	20. 11 10. 12	形原町 (下市場)	
	2班	小型動力ポンプ 積 載 車	B-3	ト一ハツ トヨタ	22. 9 18. 9	金平町 (烏田)	
	3班	小型動力ポンプ 多機能型車両	B-2	ト一ハツ いすゞ	27. 2 27. 2	形原町 (明後)	
第9分団	1班	小型動力ポンプ 多機能型車両	B-2	ト一ハツ トヨタ	26. 3 26. 3	西浦町 (川東)	
	2班	小型動力ポンプ 積 載 車	B-3	ト一ハツ トヨタ	20. 11 10. 12	西浦町 (大知柄)	

愛知県消防操法大会出場種目及び出場分団

区分 回	開催年月日	出場種目及び出場分団		開催地	備考
		ポンプ自動車	小型動力ポンプ		
1	S 31. 7. 25			名古屋市	
2	32. 8. 1			"	
3	33. 8. 5			"	
4	34. 7. 29			"	
5	35. 7. 26			"	
6	36. 7. 24	西浦町消防団		"	優勝
7	37. 7. 19	"		"	"
8	38. 8. 2			"	
9	39. 7. 29	第1分団		"	優勝
10	40. 8. 6	第9分団		"	"
11	41. 8. 19	第2分団		刈谷市	
12	42. 7. 20	第8分団		一宮市	
13	43. 8. 6	第1分団		名古屋市	
14	44. 8. 2	第9分団		"	準優勝
15	45. 7. 23		第3分団	"	
16	46. 7. 28		第4分団	"	
17	47. 8. 3		第5分団	"	
18	48. 8. 10		第6分団	"	
19	49. 8. 2		第7分団	"	
20	50. 8. 6		第8分団	新城市	
21	51. 8. 5	第9分団		犬山市	準優勝
22	52. 8. 2	第1分団		幸田町	
23	53. 8. 2		第2分団	豊明市	
24	54. 8. 3		第3分団	新城市	
25	55. 8. 5		第4分団	江南市	
26	56. 8. 11		第5分団	豊田市	
27	57. 8. 8		第6分団	知多市	
28	58. 7. 26		第7分団	豊川市	
29	59. 7. 31	第8分団		小牧市	
30	60. 7. 24	第9分団		碧南市	
31	61. 8. 5	第1分団		祖父江町	
32	62. 7. 29		第2分団	蒲郡市	
33	63. 7. 26		第3分団	東海市	

区分 回	開催年月日	出場種目及び出場分団		開催地	備考
		ポンプ自動車	小型動力ポンプ		
34	H元. 7. 31		第4分団	安城市	
35	2. 7. 18		第5分団	春日井市	
36	3. 7. 17		第6分団	豊橋市	
37	4. 8. 4		第7分団	半田市	
38	5. 7. 21	第8分団		岡崎市	
39	6. 7. 27	第9分団		瀬戸市	
40	7. 8. 3	第1分団		豊川市	
41	8. 7. 16		第2分団	南知多町	
42	9. 7. 23		第3分団	刈谷市	
43	10. 7. 28		第4分団	津島市	入賞
44	11. 7. 17		第5分団	蒲郡市	
45	12. 7. 29		第6分団	犬山市	
46	13. 8. 11		第7分団	三好町	
47	14. 7. 13		第8分団	知多市	
48	15. 7. 12	第9分団		新城市	
49	16. 8. 7		第1分団	佐屋町	
50	17. 7. 23		第2分団	豊田市	
51	18. 7. 22		第3分団	大府市	
52	19. 7. 16		第4分団	豊橋市	
53	20. 7. 12		第5分団	一宮市	
54	21. 8. 8		第6分団	岡崎市	
55	22. 7. 24		第7分団	日進市	入賞
56	23. 7. 16		第8分団	田原市	
57	24. 7. 21		第9分団	半田市	
58	25. 8. 10		第1分団	西尾市	
59	26. 8. 9		第2分団	小牧市	
60	27. 8. 8		第3分団	豊川市	
61	28. 7. 30		第4分団	尾張旭市	
62	29. 8. 5		第5分団	碧南市	

消防団員階級別勤続年数表

(平成30. 4. 1現在)

階級 勤続年数	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
	人	人	人	人	人	人	人	人
計(人) (平均勤続年数)	337 (5.3)	1 (16.0)	2 (9.5)	9 (6.7)	9 (6.1)	14 (7.0)	24 (4.8)	278 (5.1)
1年以下	41							41
2 "	53						2	51
3 "	48				2	1	5	40
4 "	29			1	1	1	4	22
5 "	39			4	2	5	8	20
6 "	23							23
7 "	23		1			1	1	20
8 "	21			2	2	2	2	13
9 "	11			1	1		2	7
10 "	13				1	2		10
11 "	6			1		1		4
12 "	8		1			1		6
13 "	6							6
14 "	6							6
15 "	2							2
16 "	2	1						1
17 "	3							3
18 "								
19 "								
20年以上	3							3

消防団員分団別年齢構成表

(平成30. 4. 1現在)

年齢別 分団別	平均年齢 (歳)	19以下	20～25	26～30	31～35	36～40	41～45	46～50	51～55	56以上
計	30.8	1	79	108	70	48	20	7	3	1
団長	46							1		
副団長	53.5								2	
第1分団	27.1		11	23	2					
第2分団	30.3	1	16	14	9	2	1		1	1
第3分団	36.2			5	7	13	9	3		
第4分団	32.5		3	10	16	11	5			
第5分団	30.2		16	7	7	7	4	1		
第6分団	32.3			4	6	5				
第7分団	30.5		6	10	16	2				
第8分団	27.9		8	29	3					
第9分団	29.4		19	6	4	8	1	2		

消防団員分団別職業分類表

(平成30. 4. 1現在)

職業別 分団別	計	農 業	林 業	漁 業	鉱 業	建 設 業	製 造 業	卸 ・ 小 売 業	金 融 ・ 保 險 業	不 動 産 業	運 輸 通 信 業	水 電 気 道 ・ ガ ス 業	サ ー ビ ス 業	公 務 員	そ の 他
計	337	17		1		41	144	1	25	3	14	13	38	22	18
団長	1											1			
副団長	2						1						1		
第1分団	36	2				2	13		4	2	3		2	4	4
第2分団	45					4	22	1			1	3	5	7	2
第3分団	37					4	11		6	1		4	8	2	1
第4分団	45	5				5	19		4		1		4	6	1
第5分団	42	2		1		5	26		1		1	1	2		3
第6分団	15	3					7				1		1	2	1
第7分団	34	4				7	12		5			2	1	1	2
第8分団	40					8	18		1		5	2	5		1
第9分団	40	1				6	15		4		2		9		3

消 防 年 報 (5 7 号)

編集・発刊 蒲郡市消防本部

〒443-0005
愛知県蒲郡市水竹町下沖田25番地
TEL 0533-68-0935(総務課)
FAX 0533-68-5129

平成30年8月発行